京城日報 十三日夕刊
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 荒谷良次郎 印刷人 小川三之介

國際會議開催
英國政府で企畫

【倫敦十二日發電】首相マクドナルド氏は議會に於て世界政治の爲め英國政府は新國際會議を召集すべく考慮中であるそして右會議開催の見込は今や有望となつたと發表した

露國政府承認は
肝要な政策―英首相斷言

【倫敦十二日發電】首相マクドナルド氏は下院に於て演説し『勞農露國の承認は通商回復の爲め絶對肝要なる政策である』と斷言した

内閣は投出さぬ
首相聲を勵まして力説

【東京電報】清浦首相は十二日地方長官會議席上訓示演説を終つて後に此際特に一言を附すと斷つておいて『現内閣の運命に關し色々の世評あり或は五月の總選擧を俟たず内閣投出しの擧に出づべしとの説を爲す者さへありと聞くが斷じて左様な事はない勿論前途には各種の障碍もあらうけれども内閣としては萬難を排し所信を遂行する爲め飽迄も政局を支持して行くものである』との趣旨を聲を勵まして力説したとの事である

首相が隱退する時機
今だ今だ……阪谷芳郎男語る

【東京電報】清浦首相は盛り澤山な訓示をしてゐられるが前議會に何等總ての抱負を示すことなくして衆議院を解散したことであるから吾人は未だ曾て現政府の施政方針を聽かない譯である從つて地方長官に對する一片の訓示を左様に信用する譯には參らぬ首相は頻りに思想善導を高唱し堅實穩健なる思想と民心の作興を企及してゐられるが目下民心を激動せしめた責任者は誰か？清浦首相にして其組閣の手續きを誤らなかつたならば昨今の如く世論は沸騰しなかつたのであると思ふ。若し堅實穩健なる思想を涵養するの途、一に清浦首相の引退に在ると思ふ況や清浦首相を推服した人の意志も清浦内閣をして御成婚を濟まさせたかつたのであらうから今や清浦首相は引退の好時だらうと思ふ云々

日露國交問題について
松井外相演説大要

【東京電報】十二日地方長官會議に於て松井外相の爲したる訓示演説の大要左の如し

日本の外交關係は幸ひに順調に進んでゐるが多年懸案の日米間題に於いて意見の不一致あるは甚だ遺憾の至りである。露國問題は世界の重大なる懸案であつて露國恢復及び露國との國交關係を復舊することは歐洲諸國に於いても必要なることであつて日本は露國と隣國で經濟的關係の爲めにも國交を回復することは必要であるから今度は徐ろに慎重の態度を採らなければならぬと考へる、而して日本は露國と國交回復を希望してゐるけれども今俄かに承認することには行かない支那との關係は大體都合よくなつてゐる。茲に各長官に希望したいことは日本は國際的に世界平和維持文化の發展に向つて重大なる責任があり國民も此の責任に對する丈けの準備を以て努力しなければならぬから各長官にも特に此の意を含んで居らるゝことを希望する

高橋總裁擁立
宮城支部で決定

【仙臺電報】政友會宮城支部では十二日午後三時より總會を開き政友會總裁高橋是清氏を仙臺市より擁立することに決定し一同は十五日打揃ふて高橋總裁を訪問し正式に承諾を求むることになつた

鐵相訓示
地方長官會議で

【東京電報】十二日地方長官會議席上小松鐵相の訓示要旨左の如し

鐵道豫算は前内閣の夫れを踏襲の已むなき次第なるも今後財政の餘裕つかば更に積極的施設をなす方針である鐵道の普及が文化の向上産業の進歩に資するの大なるは言を俟たず日本縱貫連絡線の如き又近く完成すべき羽越線全通の曉は北海道と奥羽方面との交通上便を前進するもの大なるを信ず十國有鐵道と共に地方鐵道の完成は又最も必要なれば政府は現行地方鐵道補助法を改正し補助額を增し以て民間の鐵道企業心を助長するため目下審議中である各位は此の趣旨を諒し地方鐵道の發達に留意されん事を希望す

鐵道行車事故の發生は其の地方の恥辱として絶滅を期せられたく宮廷列車の警衛については各地警察青年團在郷軍人團等と協力して完全を期せよ

外債條件内容
利率は英が六分米が六分半

【東京電報】大藏省發表によれば今回英米兩國に於て約五億五千萬圓相當額の英米貨公債を募集し總額三億五千萬圓は昨年二月及び七月に起債の四分半利英貨公債の借替に充當し殘額は復興費の財源に充當するの豫定を以て英米銀行團と交渉の結果銀行團と募集條件との間に契約の調印を了した條件に於ては十三日紐育にては十四日に發表の豫定で公債の條件は大略左の通りである

英國 ▲發行額 二千五百萬磅▲利率 六分▲發行價格 八十七磅半▲償還期限 三十五年（大正四十八年七月十日）▲利廻り 六分九厘六毛▲減債基金 發行後六ケ年目より毎年元利均等額を積立三十ケ年を以て完濟

米國 ▲總額 一億五千萬弗▲利率 六分半▲發行價格 九十二弗半▲償還期限 三十年（大正四十三年二月一日）▲利廻り 七分一厘▲減債基金 大正十三年八月一日より最初五ケ年は毎年五百萬弗其後は毎年五百萬弗宛モルガン商會に交付市場に於て額面以下で買入を爲さし[illegible]

募集經過
大藏省發表

【東京電報】今回成立した外債に就き其の募集の經過等を説明すれば昨年九月の大震災に伴ふ復興及び舊計畫實行の爲め政府が今後大正十七年度までに發行を要する公債の額は約十五億圓に上り大正十四年度以降既定計畫に屬する各種事業公債の發行豫定額も亦相當の額に達するのみか來年度以降發行期公債の借替を要する者が毎年度三四億圓を下らぬ状況で而も發行者の大部分は其の初頭に於いてとか支出を要する爲め一兩年度に於て巨額の公債を發行する事は復興計畫の遂行上絶對に避け難い事情があるが内地一般財界の情勢如何を見れば前後反動時期に受けた損傷未だ癒えざるに今度の震災の大慘害を被つたのであるから到底斯る巨額の公債を消化し得ず又正貨關係より見るも復興材料の一部は是非其の供給を海外に仰ぐ外なく從つて其の大金の決濟上正貨の支拂を要すれば勿論であるから如何にしても差し當り相當巨額の外債を募集する事は我對外經濟の現状に照し寔に必要已むを得ざる事である政府は昨年十月以來駐外財務官をして英米兩市場を探査せしめて居た處漸く機熟して五億五千萬圓の外債の成立を見る次第に至つた次第である（東京電報）

外債成立は好影響
井内鮮銀理事語る

今回成立の外債條件を見ると利廻りは餘り安いとは言へぬが日露戰爭當時明治三十七年の六分利附手取九十三圓五十錢の利廻り七分四厘七毛の英貨に比較すればまだ餘程安い米貨外債と比較すると明治三十年の英貨手取九十八圓利率四分半と言ふ比較的な有利なものもあるけれども最近では利率四分乃至五分の手取九十九圓五十錢等と言ふ低率なものもあるのであるが今回のは是等に比較すると[illegible]之れも仕方があるまい兎に角外債成立は一部輸入代金決濟資金に充當されるので目下在外正貨缺乏で苦悶中の對外爲替の恢復維持に大いに力がある從つて輸入業者の利する處も大なるものがある一方今回の外債は借還期到來の公債の借換に當られるので現公債の市價の暴落を防止し在外公債の爲めにも好影響がある

以上の如き利益を齎すが要求市場の實用に對し應募の状況が良いか惡いかは多大の興味を有する所であるが之れが好く賣れゝば日本の信用が相當にあることを證明する事となる尚ほ右七分強の利廻りを計算すると之れを内地に取寄せるには手數料とか爲替關係とかで相當高い利廻りとなり今後募集さるべき民間外債は到底安くは出來まい

外米免稅延期
小麥大豆は復活

【東京電報】政府は十二日の閣議に於て外米輸入免稅期限を本年七月迄延長することに決定したが小麥大豆は國民全體の生活必需品ではないので直に關稅を復活すべく勅令を以て公布する筈である尚右の穀物の輸入者の契約に就ては除外ある筈である

上海直通航路
明年度には是非實現せしめる
對支貿易獎勵の要

朝鮮が將來發展上の大經綸を盛さんと欲すれば、世界の原料國たる支那に就つて既に貿易を開始せねばならぬ事は、今更議論の餘地さへ認めぬ所である。而も隣國に斯る大原料國であり大消費國である支那と云ふ國を控へながら之れを利用せぬ事は、朝鮮の爲めに其損失は莫大なものと謂はねばならぬ。而してそれが第一步として是非とも實現せしめねばならぬものは上海航路の開始でなければならぬ。上海と云へば餘程遠距離の様に思はれるが、實際に於ては仁川より門司に向ふより尚近距離にあるのである。然るに此の航路が開始されぬ爲め朝鮮の輸出品は何れも門司を經て仁川より遙かに迂廻しつゝあるや、更に長崎に寄港して漸く上海に向ひつゝあるの[illegible]である。之れが爲め

一千哩の航路

となつて朝鮮の輸出品の利益は[illegible]と云へど、外に長崎商人や支那商人に搾取されて居る状態であるが、斯くの如き状態に於ける支那貿易の状況を觀察して見ると、輸出が大正十一年一千一百二十二萬九千圓、大正十一年一千六百六十六萬餘圓であるに比し更に輸入を見ると大正十年五千十八萬九千圓、大正十一年六千二百七十八萬八千圓と云ふ状態になつて居る。而して輸入の大部分なるものは織物の綿布、麻布、絹布等で[illegible]數字を示して居る[illegible]路を開始しても或ひは片荷に[illegible]なる[illegible]があると云ふ説もないではない。然し事實に於て總ての成績は開始して、始めて其效果の見えるものである

實現せしむる

[illegible]決して朝鮮の爲めに不利益ではない。[illegible]すれば[illegible]を舉げ得るのである。[illegible]の諸點は決して一朝一夕のものでなく、[illegible]從事すべき性質のものである。然し斯かる有意義な航路を開始せねばならぬと云ふ事は是非ともこれは朝鮮の[illegible]と云ふ[illegible]朝鮮の產業の向上發展の上から見て實現せしめねばならぬ[illegible]は不可能である[illegible]一日も早く上海航路開始の要があると同時に[illegible]其實現は[illegible]に一切の努力を惜まざる者であるのである

朝鮮對内地貿易(一)
―大正十二年中概況―

大正十二年の朝鮮對内地貨物貿易額は移出二億四千百二十六萬餘圓移入一億六千七百四十五萬餘圓合計四億八百七十一萬餘圓を計上し之を前年と對照するに移出四千三百二十四萬餘圓（二割二分強）移入七百二十萬餘圓（四分強）合計五千五十五萬餘圓（一割四分強）の增加を告げ移出超過額は七千三百八十一萬餘圓（四割七分強）の躍進を示した叙上の詳細を表示すれば左の如し

次に金銀貿易は移出六百五十九萬餘圓移入九十三萬餘圓合計七百五十二萬餘圓で前年に比し移出二百四十萬餘圓（五割七分強）移入九千餘圓（一分強）合計二百四十一萬餘圓[illegible]

	大正十二年	大正十一年
貨物		
移出	[illegible]	[illegible]
移入	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
移出超過	[illegible]	[illegible]
金銀		
移出	[illegible]	[illegible]
移入	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
移出超過	[illegible]	[illegible]

前表貨物移出貿易にあつては鐵『パルプ』其他鑛工產品の概ね不況たりしも米穀の出荷未曾有の增加を示し繭、綿花、麻布等の農產原料品及海產物は前年に比し[illegible]移入貨物にあつては綿織物、生絲[illegible]紙類、米及木材等入荷不振であつたけれども小麥粉、絹、砂糖、金巾、『セメント』鐵材等增進を呈した。次に金銀貿易に於ける移出の增進は鮮内金產額の增大と認められる。

貿易の月別推移

[illegible]退いて本年貿易の月別推移を顧みるに移出貿易は年頭以來[illegible]より繼續の[illegible]端境季まで大減少を示し[illegible]九月以降[illegible]年内に於ける[illegible]あつた[illegible]に於ては本年は各月共前年と比較し[illegible]

次に移入貿易にあつては[illegible]二月は比較的閑散、三月より五月迄は殆ど冬期の沈滯狀態を脱し春先並に初夏向もの仕入多きため一時好況を呈し、それより六月乃至八月迄の所謂夏枯期を出で仲秋以降[illegible]

内地人の教育機關
釜山に設けられたのが嚆矢

[illegible]

教育事業計畫(中)
大正十三年度
小學校長側から希望意見を述べて學校組合議員と協議

新規事業の計畫に關する事項及本年度豫算に比し著しき增減ある事項

一、A 經常部 (1)教員俸給に就ては[illegible]

朝鮮に於ける中等教育

[illegible]

麥實收高
昨年は一割減收

朝鮮では主栽培作物中最も多く大麥小麥を主として居つて[illegible]

朝鮮栗の移出
内地での需要が多い

[illegible]

金融難が生む惡行爲
狡猾な組織變更を防ぎたい

[illegible]

人事消息

▲大塚内務局長 [illegible]
▲岡田恭藏氏 [illegible]
▲有賀光豐氏（殖銀頭取）[illegible]
▲ゾルフ大使 一行は十二日午後一時長春着[illegible]午後六時五十分奉天着
▲飛田秀一氏 [illegible]
▲神保信吉氏（新義州電氣會社長）十三日夜入城
▲大河内[illegible]氏（成北會[illegible]）
▲妹尾勇氏（大田中學校教諭）十三日夜京城發赴任

茶話

[illegible]

天氣豫報（十四日）

晴一時曇

氣象日報（十三日）

[illegible]

京鐵局の業績
營正關係で減少

[illegible]

間島で捕はる

平安南道[illegible]

來客の外套を盜む

[illegible]

徽章とメタル
各種競技用メタル記念表彰用賞牌
會社商店會員用七寶入徽章製作
京城黃金町四丁目電話〇番地
大久保眞敏商店徽章部
大正十三年度カタログ出來

避寒の爲め舊臘來内地旅行中の處去二月十日歸宅從前通り書道研究に從事仕候
京城府黃金町二ノ一六八
森雲耶山人

東宮殿下 良子女王殿下 御成婚紀念御胸像
今回の御慶事を記念せんが爲め東宮殿下並に良子女王殿下の御胸像を頒く希望者に頒布せんとす、就ては左記の方法に依り豫約申込を得たく（豫約は一對より申込を受く）
一、御胸像 一、製作者 石膏クリーム色

急告 東京に留學せんとする學生諸君に特に告ぐ
大正十三年二月 日
京城府水標町二十二番地
麗澤會朝鮮支部
會長 南波登發

養鶏
世界中の優越せる種鶏數種飼養す
御照會は郵券三錢を要す
全羅北道群山府外 井内果樹園養鶏部

現在の御收入の外に月々三十圓以上確實に儲る
東京向島寺島町二〇ル
御成婚記念貯金獎勵會

新會員募集
自宅独習
帝國裁縫[illegible]
振替東京四一六五番

クスリのキカヌ難病に治る
腦神經衰弱、神經痛、脚氣
鈴木精神療院

白山丸の甲板上にて（右より）房子內親王、永久王、竹田大妃各宮殿下（下關）神戶第四突堤に整列せる同地のボーイスカートの警護振り

朝鮮近海の鯨が逐年減る

昨年は僅かに百六十三頭捕獲　長箭沖はテンデ駄目

朝鮮で捕鯨の許可を受けてゐるのは東洋捕鯨會社があるのみで其捕鯨船數は諾威式捕鯨船十二隻であるが目下實際操業してゐるのは十隻である

明治四十二年同會社が捕鯨に著手した當初は一箇年の產額は四百頭を超え殆んど內地の捕獲高と匹敵したのであつたが翌四十三年から捕獲が頓に減少し其の後每年二三百頭を上下してみたが一昨年からは二百頭に達しない樣な狀況になつてゐる大正十二年中の捕獲高は百六十三頭で大正十一年に較べて三十四頭の減少を示してゐる之を各漁場別に捕鯨頭數と價格とを示してみると梯津六十三頭（十萬四千三百二十七圓）蔚山二十六頭（五萬九千六百八十三圓）大黑山島二十九頭（五萬九百七圓）大靑島三十五頭（六萬六千三百四十三圓）であつて合計百六十三頭廿八萬一千六十二圓となつてゐる各漁場に於ける捕獲數は一般に減じてゐるが殊に著しく目立つのは從來捕鯨漁場として有名な江原道の長箭の沖合が此頃はすつかり駄目になつて昨年中は一頭の捕獲も無かつたことである朝鮮では鯨肉が安いのと未だ鯨肉が嗜好に適しない關係上賣れ行きもよくないから捕獲した鯨の大部分は各根據地から運搬船で九州方面に向け直接に搬出されてゐる試みに大正六年以降の鮮內に於ける鯨肉の販賣高を掲げて見ると左の如くである

大正六年	一一一〇六〇斤
七年	六三、三八六斤
八年	五二、八一〇斤
九年	四三、六五六斤
十年	四八、八四三斤
十一年	四八、三三〇斤
十二年	二五、九三七斤

現業員の首は大丈夫

今の處では全く整理の餘地がない　安藤京鐵局長の言明

今回の京鐵局人員整理に關して安藤局長は語る『あゝ云ふ事は早く他へ洩れてはいかん人事に關する事は決して外部に知られてはならんので實は大體の案は十二月中に本社と打合せを濟ませ今月末頃に決行する豫定だつたのがポチ〳〵噂が立ち始めたので急に發表したやうな譯である、整理の骨子は昨日黑澤大佐の語られた通りであつてこの整理で約二十萬圓の節約が出來るので百萬圓の收入減の補塡はこれで一先づどうか片が附いた整理したのは工務關係が大多數であつてこれは咸鏡線の工事中止に依り人が要らないやうになつたのと他に局の仕事が昨年五月の機構改正に依つて各地の現業事務所が出來地方分權主義を採り本局の人員を減じたので現業事務所の新設は今回の第二次整理を然らしめた一原因ともなるであらう整理したのは現業員ではない現業員は今の處不足して居る位であつて、もうこれ以上の整理は行ふ餘地はないと思ふ』

女教員

病夫毒殺を企つ

京畿道驪州郡[illegible]川郡[illegible]村小學校訓導[illegible]（三）は夫の光正（三）が不治の病氣に罹つたので毒殺せんとした事發覺し右金七千圓を拂つさらつて實家に歸つた上離緣の訴訟を起し十二日其公判がある筈であつたが檢事局の活動が始まり公判は延期となつた（宮山電報）

慶尙丸船長

譴責處分を受く

過般[illegible]突し沈沒せしめたる事件につき十二日午前十一時から遞信局に於て海員懲戒審判の結果[illegible]慶尙丸船長[illegible]

[illegible]十一日午後十二時[illegible]安東支廳[illegible]折柄の風[illegible]

二つの裁判

お家騷動と寄附金請求事件

十三日京城地方法院第八號廷で渡邊裁判長、高橋、溜淵兩陪席で開かれる社會の注目を惹いた口頭辯論が二件あつた一つは御家騷動として噂の種を蒔いた鐘州通り金谷鑛業主澁其妻洪氏の離婚訴訟である離婚の理由は洪氏が夫に訴へた禁治產宣告請求は、前夫に對して爲すべき事でない、自分を侮辱したものであるそれから洪氏は被告をしてゐるから慰藉不貞な妻と證據は出來ないと云ふのである一つの事件と云ふのは、光州二〇六財團法人光文義塾の代表者崔某等から指定辯護士を代理人とし中林洞一五五番地盧某を相手取つた二萬圓の寄附金請求事件で、內容は既報の通り、昨年六月被告の妻因平補が臨終の時二萬圓の寄附を光文義塾に申込んだに拘らず、同人の死後該金を被告は預かりながら支拂はぬので早く支拂つて貰ひたいと云ふのである

御下賜金は如何に處置したか

社會課が昨年の分を調査して宮內省へ申達

記念の性質に於て本年も是を繼續より朝鮮社會事業團體に御下賜あらせられたるは既報の通りで近く總督府に對して宮內省より該金の使途に對する照會がある筈であるが社會課に於ては昨年十七團體に御下賜遊ばされたる恩賜金を如何に處置したるかにつき調査し私信として宮內省まで報告したるは左の如きものである

京畿道

▲和光教園　五百圓中二百五十圓を基金とし殘額を恩賜記念館建築費に充當

▲佛教慈濟會　五百圓全部を基本金に繰入永久記念の資とす

▲向上會館　御下賜金を基礎とし同館事業たる手藝傳習事業を建築する筈

▲鎌倉保育院京城支部　基金とし敎室及宿舍を增築

▲京城保育院　積立金とし永久記念の資とす

▲救世軍育兒ホーム　一般歲出に使用

▲朝鮮社會事業研究會　日下保管中

▲京城保隣會　貧民子弟に對する敎育機關を設置計畫

忠淸南道

▲公州救濟院　別途預金としてその利子で三大正に院兒に慰安を與ふ

全羅南道

▲濟衆病院　日下組合病患者官敎會に照會中

慶尙北道

▲朝鮮扶植農園　銀行預金として基本金に入る

▲慶北救濟會　授產部共同器具を購入

慶尙南道

▲釜山病院　英國本院の補助を合し寄宿舍建造した

▲釜山隔離院　患者に御富支給患者を慰安

平安南道

▲平壤孤兒救濟會　現在院舍費に充つ

▲日本育兒院平壤支部　基本金として永久記念とす

慶福會總裁宮

閑院宮を奉戴

財團法人慶福會では十三日協議の上閑院宮殿下を總裁に推戴し鈴木法相を評議員長に江木文相を顧問に推戴することゝし役員も悉く決定した（東京電報）

八十聯隊にパラ窒扶斯

新兵が持込んだ

大邱步兵第八十聯隊に昨今パラチフス患者が發生し五日までに眞症一、保菌者四、疑似患者三十九名に達して居る右は本年度新入營兵が持ち込んだものらしく、南龍山第七十八聯隊にも患者が發生した由だがこれは一般に輕症であると

石油タンク爆發

十二日朝六時頃安東縣[illegible]工廠の石油タンク爆發し職工二名負傷した（安東電報）

勞働總同盟大會決議

[illegible]目下取調中（安東縣）

[illegible]終了した（東京電報）

（一）政府に對し速かに露國承認の勸告文を送附する件

（二）勞農露國の勞働者に對し感謝文を送附する件

[illegible]

鮮人主義者

京都で捕はる

京都府警察部では十一日來所轄中[illegible]取調中である其の內容は右鮮人が京都御所の附近の壁に前後二回不穩文書を貼りつけたものらしく行政[illegible]のことゝて嚴重取調中である（京都電報）

[illegible]公立普通學校女子部の分敎場とし[illegible]

誤つて少年を銃殺

加害者も少年

慶北[illegible]郡[illegible]松[illegible]內[illegible]の養子[illegible]龍雄（一三）は[illegible]松小學校の生徒であるがその隣家に住む[illegible]（一二）と十一日午後三時頃銃器を弄んで居たが誤然暴發したものを[illegible]しめた（大邱特電）

曾我子爵の令孫

獵銃で過つて死ぬ　狩獵に出掛ける準備中に

熱海に滯在中の曾我祐準子爵の令孫祐文氏（二）は十二日午前十時頃狩獵に出掛けやうとて獵銃の手入れ中誤つて引金に觸れ彈丸は胸部を貫通し悲慘な死を遂げた祐文氏は祐邦氏の二男で祖父祐準子爵と熱海の別莊に住んでゐたものである（熱海電報）

母親は起訴さる

愛兒二人を燒死させて

去る五日撫順自宅から失火し愛兒二人まで無殘な燒死を遂げさせた府內藥園洞三二番地白銅石（三二）と云ふ女は其後鐘路署で取調を受けて居たが失火並に過失傷害致死罪に問はれ一件書類のみ十三日檢事局へ送られた

列車と自動車衝突

重輕傷者を出す

十二日午後八時半頃[illegible]可口間下久遠踏切りを相可口驛から進行中の第七百十一號列車が進行中[illegible]自動車會社の第三三一號自動車が踏切を突破して列車の前腹へ衝突し自動車は破壞され運轉手始め乘客五名の內三名は瀕死の重傷を受け踏み切番も輕傷を負ひ片で負傷した（津電報）

犬殺しの變死

川に墜落して

府內水閣町五番地先の總溪川に年齡三十歲位の鮮人男が變死して居るを十三日午前八時四十分頃通行人が發見し本町署へ屆出た檢視の結果附近に居住する犬殺しの李四（三）と判り前夜深更に至る迄飲酒し總溪川に沿ひ步行中誤つて墜落死亡したものであると

之で四度目鎭南浦の怪火

目貫の龍井町燒く　原因は放火

鎭南浦龍井町物產市場建物は大正十年五月十日の大火にて其全部を燒失し漸く昨年七月新築落成を告げたが其後又も昨年十月に出火し放火か失火か未だ其原因すら判明せず附近居住者は不安を感じて居た矢先十二日午前四時五十分頃野菜市場に隣接したる空家より發火したるを鎭南浦警察署內巡査が巡邏の途中に發見し直に本署に急報したので義勇消防組は時を移さず現場に出動し警官消防組は必死の消防をしたので二棟を全燒して鎭火したが同所は家屋密接したる目貫の場所とて一時は非常な大混亂を呈した今回消防組員警察官の敏速なる働きは未だ其例を見ぬ程な實績を擧げた就中小頭八重樫君の整然たる活動は市民の著しく激賞する處となつて居る出火の原因に就ては取調べ中なるも放火と見込みを付けて居る尙損害は約千圓位なるも同所に於ては前後通じて四回迄の怪火に戰々恟々として居る（鎭南浦）

活動興行物に吸ひ寄せられた百六十萬人

橫綱格は黃金館

京畿道內で昨年中活動寫眞其他の興行物の入場者が何程あつたか、道保安課の調べによると、今道內に興行所が二十餘所あるそれに入場した延人員が百六十一萬三千二百二十七人で興行した延日數は四千三百八十四日である、入場人員を日割にすれば三百六十七人強となつてゐる、入場者の多かつたのは黃金館で四十一萬八千四百七人、其次は鍾路の團成社で二十六萬八千四百卅五人、其次が本町二丁目の喜樂館で十九萬四千五百人である一番不景氣な劇場は龍山の新聞館の四十五日、其次は仁川の寄席竹園館の九日、其次が仁川の瓢館の八十四日である

便所の中に赤兒の屍體

生血の風呂敷に包みて

十三日午前八時頃長谷川町朝鮮ホテル前近澤商店の路次を入つた便所內に嬰兒の屍體が轉がつて居たのを通行人が發見し本町署に屆出たもので檢視した處生後間もなき男兒で風呂敷に包み捨てたものにて多分十二日午後十二時頃死亡した男兒を人知れず遺棄したものらしく犯人を搜索して居ると

李堈公

十四日御歸城

東萊溫泉に御滯在中の李堈公殿下には十三日午後八時五十分釜山發十四日午前八時京城御着に決定した

京城名物　文化まんぢう　京城本町二丁目　電本三〇七番　パイン商行

新郞新婦

京城本町一丁目山岸賴太郞氏令息勘次郞氏は古城龍之助氏夫妻の媒酌にて島田綱太郞氏令孃ヤス子と十五日京城神社に於て結婚式を擧行する新郞は京城高等商業學校出身にして新婦は京城第一高女出身にして殊に筑前琵琶に堪能である

朝鮮美術展覽會

半島の初夏を彩る　會場は副共の跡か　多數の東洋畫家入込み　畫壇大に緊張

半島の初夏を飾る朝鮮美術展覽會は今年で第三回目であるが、在鮮の畫家連は既にその製作に就て著想する處あるべく、殊に本年は東洋畫家に多數の畫家が入り込んで居るので在來の畫壇は一層に緊張してゐるらしく、壇に前回に比して力作が現れるのではないかと豫想されてゐる、然し第三回鮮展の開催期日及び會場等に就て高橋社會課長は語る「會場も目下研究中ですが、商品陳列館、新築の圖書館、それに副業共進會跡と三つの候補地に就て研究の結果、新築の圖書館は非常に地の利を占めることになりますが、建築が煉瓦建だつたり、それに部屋の具合等も何うも展覽會場としては適しないので結局副業跡の第二參考館跡を使用するやうになるだらうと思ひます、彼處であれば二百四十間の陳列壁を得られて向ひ合つた繪と繪の間が四間も得られるので都合がよく採光も出來て居ります」と、猶氏の語る處に依れば會期は六月なるべく審査員の人選は未定であるさうだ

夜間通行禁止

陸軍村の正門

陸軍の衞戍細則を改正せられ從來龍山市街から新龍山の朝鮮軍司令部正門及陸軍村の正門を通り拔け漢江通に行く近道は十二日夜から夜六時より翌朝八時まで閉門して通行を禁止した

人蔘精

一手販賣元　京城本町二丁目　鮮內　貴生堂藥品店　電本一三六八番　振替七六一番

人蔘精では一も二もなく　總督府專賣局製　人蔘精

堺利彥はじめ廿九名悉く有罪

公判は四月初旬開廷

昨年五月第一次的に檢擧した社會主義者堺利彥等二十九名の共產黨事件は此頃漸く豫審終結し二十九名共悉く有罪と決定し近く司法省から公表される筈で公判は四月初めになるであらうと（東京電報）

裁判所書記數千圓拐帶

府內に潛伏？

長崎縣大村警察署から府內新町十七番地小山忠方に同地裁判所書記小笹竹一が官金數千圓を橫領拐帶し藝妓を連れ高飛び潛伏中であるからとの取押へ方を依賴して來たので本町署では直に同人方を取調べたが未だ竹一は小山方には立ち寄つてゐないことが判明したが引續き搜査中である

內地人の學校を視察

最近外鮮人經營の學校が漸次內地人側の學校に接近して來る樣な傾向があるが來る十四日には延禧專門學校生徒四十名が京城中學校第一高等女學校を參觀すると

山室大佐來城

拾五日二ケ所で講演

救世軍大佐山室軍平氏は來る十五日午前八時入城同日午後四時龍山鐵道俱樂部に於て滿鐵從業員に對し一場の講話をなし更に午後七時より公會堂にて一般に對する講演を試みる由

▲雲耶山人の光榮　書家雲耶山人は遊學中の內地へ歸省中の處去る十日歸城從前通り書道の研究に從事する由同氏は今回の御盛婚を奉祝する爲め齋藤總督を經て書帖を宮禁へ獻納し御嘉納の榮を得たといふ

▲老婆の頓死　府內本町四の四番地原タカ（七九）と云ふ老婆は十一日午後十一時頃自宅で突然死亡したので家人も吃驚し本町署へ屆出たが老衰病の爲頓死したものと判つた

▲日淸生命の御慶會　日淸生命保險會社の契約高は近く一億圓を突破するので同社朝鮮支社では自祝の意を表し旁々江湖の同情に酬ひる意味で十三、四の兩日府內各方面の人士を京湖に招待して曾我廼家五郞一座の芝居を見せる事になつた

自動車電柱に衝突

便乘者負傷

十二日午後六時內鮮自動車部の自動車が京城より春川に向ふ途中府內昌信洞三一七金鎭道方前にさしかかつた時左側から突然楊州郡[illegible]面牛耳里村[illegible]の兒玉某（六）が自動車の前を橫切つたので運轉手は素早くハンドルを轉じたので子供は無事に免れたが自動車が電柱に衝突し運轉手は僅に擦過傷を負ふたのみで濟んだが自動車に乘つてゐた春川郡生れ金秀浩（三）は硝子が破壞して前額部に輕傷を負ふた

泥棒を脅迫

百圓を捲上ぐ

江原道[illegible]郡[illegible]崔武英（三）は京畿道[illegible]郡[illegible]面中山里[illegible]（三）が昨年八月頃徐の居宅に闖入し衣類を竊取する處を發見したので金品を脅迫して百圓を[illegible]たが右[illegible]を脅迫罪として捜査され取調べ中である（仁川）

塵箱が火を吐く

十三日午前五時府內黃金町三の二九五番地高田寶商店の塵芥箱より異臭を放ち火を吹き出して居たのを本町署巡査が發見し取調べたるに香村洞六番地李用順（三）と云ふ煖爐掃除夫が火氣のあるストーブの灰を捨てた紙屑に燃え移つて居たものと判つたが火災豫防である昨今家庭では注意すべきことである

空巢覘ひ專門の賊

侯爵の侍女を襲うた奴

京城府內益善洞李海昇侯爵邸の侍女李福石（二）を襲ひ金品を竊取して逃走する處を鍾路署員に檢擧された高陽郡崇仁面[illegible]は取調の結果餘罪續々發覺して居るが此奴は十數の僞名を有する竊盜の前科者で府內數十箇所で空巢覘の專門の賊を働き衣類金品現金等を盜んで居たと

猛虎馬を喰ふ

[illegible]猛虎らしいものに食はれて[illegible]頭部、四肢の全部を[illegible]

[illegible]防に從事した[illegible]鳥有に歸した、[illegible]火の[illegible]

大正館　十四日封切

松竹現代映畫

新蒲田超特作

▲水谷八重子入社第一回出演

父（全六卷）

主演俳優　藤野秀夫　正邦宏　兒島三郞　林千歲

母　姉妹編

大悲劇　世界を敵として　アリムエクバー主演

人情劇　憐みの心　ウラツクルネルエウ

醫師招聘廣告

▼內地人醫師（專屬）壹名

但年齡三十歲以上、家族攜帶身元確實なるものにして花柳病科、婦人科、內科に經驗あるもの

▼給料月貳百貳拾圓乃至貳百五拾圓

▼給料の外に舍宅を給す

右招聘す希望の向は自筆履歷書大至急送附せられ度し

平壤座座敷組合

歐米刺繡材料

フランスシウラ　名　毛　糸

大阪市東區博勞町二丁目　電話東二五四四番　松山弥五郞商店　輸入元

小切手無効廣告

番號S〇八、五五〇號、五四九號、金額金四百圓也、金貳拾圓也、振出人岩田繼三名義、大正拾參年貳月九日振出京城銀行西大門出張所、右紛失せるに付無效とす

大正拾三年貳月拾日　岩田繼三

◎鼻が高くなる

▲隆鼻器無料贈與

鼻は人生の花で最も大切な物である　不幸の分れ道は實に鼻の格好一つである美男美女の鼻は▲低い鼻▲だんご鼻▲わし鼻▲天狗鼻其他の鼻の格好の惡い人は手術や注射は危險で高價である家庭で人知らぬ間に鼻の高くなる新案特許の隆鼻器を希望者に無料で貸與すハガキで申込めば說明書を進呈す　東京市牛込區通寺町　東京隆鼻器販賣所

電話開通

本局一九七八番

石川時計本店

痔疾專門　入院隨意

京城久枝肛門病院

京城明治町二ノ三二　電話本局二一〇一番　病院用三七二番

喘息　鼻づまり

「ぜんそく」といふ病氣は今が最も多く起る病であるが從來喘息の藥といつて賣つて居る藥で持病の「ぜんそく」が全く治つた人があるかと云へば恐らくあるまいと思ふ、元來「ぜんそく」は飲み藥や嗅ぎ藥で容易に治る病氣ではありません、常に病所で直ちに效く「ぜんそく」の特効藥「腦潤」といふ藥は飲み藥でも嗅ぎ藥でもなく、鼻の孔から吸ひ込む水藥であります、此の藥は從來の藥の樣に永く用ゐなければ效き目が判らぬ樣な藥と異り持病の「ぜんそく」でも時々起る慢性の頑固な「ぜんそく」でも用ひれば直ぐ效き目の判る特効藥であります又鼻の病の爲めに鼻が詰つて物の香もわからぬや惡臭と云つて鼻の奧に臭い鼻汁が溜り夫れが爲め頭痛や胃が惡い人が、一度「腦潤」を用ゆれば必ず偉大なる效力に驚くと同時に直に効かつた早く此の藥を用ゐればよかつたと御喜び被下る事を保證します詳細說明書御申込次第無代進呈す

定價七日分壹圓二十錢一ヶ月分四圓五十錢（送料內地一圓十錢外地は十錢、海外は四十錢）

發賣元　東京市芝區南佐久間町二丁目十八番地　上山領藥所　振替東京三八二〇二番

東萊旅館案內

釜山を去る三里溫泉場

茶代廢止　懇切丁寧

（イロハ順）

蓬萊館　電話長五番

荒井旅館支店　電話長八番

靜乃家　電話一三番

東萊ホテル　電話二八番

腸旅館　電話一九番

鳴戶旅館　電話長六番

朝鮮金融上に於ける資力減退事情と對策（四）

ロ、生熟地及流通證券の處分　要に資金回轉上最も孤きを缺くべきは生熟せる土地、山林、流通を生ぜざる株券等を出來得る限り速かに資金化することである單純なる利殖會社ならば別として新領土の發達を主眼とする中樞機關は生熟せる土地又は流通性を生ぜる株券等はどし／＼處分し更に新なる放資に振向け夫れから夫れへと新領土の開發事業の發達に資すべきである

四、倉庫の利用　東拓の倉庫は相當利用の餘裕ある如きを以て許す範圍に於て一般人に開放し倉庫證券を發行して保管及金融上の便宜を與へ奸商につけ込まれて投資をなすが如きことを防ぎ成るべく多く朝鮮農民の手に金の落つるやうの方法を講ずる要がある、前掲の代物預金竹川保留預金等の制度と共に本金庫證券による金融とは拓殖金融の補成業務として當座預金の制度を必要とし又之を活用すべき方面であらう

五、生產品販賣の便宜を計ること　大會社が一般人の爲めに委託販賣等をなすは商人の營業を妨ふ嫌あるも小作人の爲には相當の便宜を計り收入を增加せしむる機會を得る必要があらう或る場合には賣却の便宜のみならず委託品を見返とする一部貸出をも爲す程度に面倒を見る要があらう

三、金利の低下を計ること　鮮外に對する利息支拂は昨今に至りては年四五百萬圓にも上る狀態で其分丈け負擔となるのであるから成るべく低利の資金に依るやう努力する必要がある之が爲には前掲增債券、低利資金、簡易保險、貯蓄預金等の制度を活用せしめて高利社債を低利の外債に乘替ふる等の方法に依るべきである

四、鮮內普通銀行の救濟　鮮內普通銀行は一般に資金難で殆んど其機能を失つて居る狀態なるを以て之を救濟して庶民金融の疏通を計り高利貸の跋扈を防ぐ要あるべく之が方法として不動產貸の肩替りも一策であらう但し擔保は嚴重に查定し將來共倒れとならぬ様すること並に肩替りに依りて得た資金を利用する場合其擔保用途償還資源等を十分監督して第二の行詰りを生じない様にせねばならぬ尤も斯る監督は監督官廳に於てなすべきものかと考へらるゝから豫め其の點は當局と十分の協議を遂ぐる必要があらう、又鮮銀の朝鮮に對する貸出は其預金に比し差額幾何もなく又最近激減して居るやうにも考へらるゝが普通銀行の親銀行として衷心其の任に當るべきものなるを以て鮮銀に於ては同行救濟資金を受くるに至らば此方面に就て十分の努力を惜まず擔保用途償還財源を精査して相當の資金を支出する必要ありと云はねばならぬ（東拓理事＝完）

京取株

豫約締切結果に就て

證券金融社　平岡專務談

京取株が先月下旬に發表しました京取株三千の豫約賣出は各方面から歡迎を受けた樣でありますが特に地方の熱心なる小口投資家の歡迎を受け十二日（十日、十一日休日）の締切までに豫定數三千株を超過して三千四百八十株に上りましたが地方の十二日消のものは受付けねばならぬから或は尙增加するかも知れませぬ締切後市內の申込が續々ありますが之は遺憾ながら一切お斷りを致して居る次第で先づ當初の計畫から云へば豫期以上の良成績で好況裡に豫約募集を結了したのであります而して其分布の狀態は京城の申込が二十八人一千二百五十株內地方の申込が三十三人二千百五十株內地の申込が二人二百五十株安東縣が一人六十株內鮮人は五十六人で一人當り約六十二株平均になる割合で當社の豫定であつた京城一千地方二千と云ふ標準にも大差なく先づ小口分散と云ふ趣旨に合致し現下不振の株界としては相當の好成績を收めましたが今後は京取株には尙一般に相當の人氣が繫がれて居ることを疑ひ知るを得たと喜んで居ります

全鮮金組勘定

全鮮金融組合聯合會預り金預け金勘定の一月三十一日現在高は預り金千百十八萬九千八百八十九圓預け金五百四十九萬千百二十二圓にして前半月（一月十五日）に比し預り金八十三萬八千九百五圓預け金八十二萬五百九十二圓の各增加を示し逐次資金は緊加の一方にて地方農村の裕裕を窺ふに足ると共に一面都鄙不振の現象を語るものではあるまいか今各聯合會別に金額を示せば次の通りである

道別	預り金（圓）	預ケ金（圓）
京畿	九七六、六九三	二九九、一二一
忠北	五九九、七九九	三七三、六六六
忠南	一、三五三、五八一	八〇三、一五八
全北	七六七、三五三	四八三、一五五
全南	一、〇三四、〇八四	六六六、三三四
慶北	一、三六七、五六四	七〇四、五七三
慶南	一、四八〇、四四四	五八六、二三六
黃海	六九七、一八〇	三六一、九七三
平南	六六一、六三〇	三九四、九八五
平北	五九九、一三三	三三一、五五四
江原	八〇一、八三五	五九五、九六九
咸南	五七三、三〇七	一八〇、六六九
咸北	五二〇、四四八	三六〇、八〇三
合計	一一、一八九、八八九	五、四九一、一二二

客月金融狀況

米　稍悲觀的の人氣裡に新年を迎へたる財界は復興需要も稍行過ぎの觀を呈したるが期米正米共大體底強く保合中旬後は繰越品の出廻りや決濟のため農家の賣急ぎも手傳ひ幾分軟調を示したるも內地の米價收減及米質不良に加へて外米輸入增寄先高見込材料顯著となり鮮米の移出益々有望視せられ相場は大體に於て強硬裡に越月した

相場	上旬	中旬	下旬
四等合格米	三〇、一三	三〇、一〇	三〇、三〇

大豆　株式期正米の強騰に雖られ七八十錢方の強騰を見一方滿地鮮滿の思惑的賣り惜みは益々相場の強騰を招來すべき形勢にあつたが中旬以降滿洲物の出廻により氣配軟調の裡に越月した

相場	上旬	中旬	下旬
銀山大豆	一七、八〇	一八、〇〇	一八、一〇

綿絲布　對米爲替關係を主因とし三三〇圓と云ふ近頃の珍相場を現出した三品は其後在外正貨の拂下や外債成立の報に三百圓臺を割らんとしたるが再び強氣の裡に經過した然し鮮內の需要は依然不振を脫せず月末不況裡に新正月期に入つた

相場	上旬	中旬	下旬
三A	三八〇圓	三六〇圓	三八〇圓
扇面	三六〇圓	三三〇圓	三三〇圓

粟　滿洲地産の一時不作と合間見越りの相場を現出し相場輸入を見越し月の裡に越月した

相場	上旬	中旬	下旬
海城	二、八〇	三、一〇	三、三〇

砂糖　臺灣糖協定は遂に成らなかつたが自然の警戒關係より相場は弱調を示した

相場	上旬	中旬	下旬
J	三六、八〇	三七、六〇	三八、五〇

金融　鐵道出廻り旺盛のため此方面に對する資金の需要は相當緊張を來したけれども年末決濟資金の回收は地方農家の手許に餘裕を示したる爲め比較的緩漫に行はれ一般預金は寧ろ增加の趨勢を示した今組合銀行の月末帳尻を見るに預金總額六三、五一〇、八四〇圓にて貸出總額七二、一五五、九六八圓貸出前月末に比し預金に於て二、三〇三、四二七圓貸出に於て一、五二五、八二二圓の減少を示して居る（鮮銀調査）

木炭日先軟弱

昨秋以來奥地の供給不圓滑と鮮內木炭の需要地方面進出との爲め府內は云ふに及ばず鮮內一般に在庫品の拂底を極め一時相場の上騰を演ぜしが漸く此程に至り山方の搬出も順調に運び加へて溫暖なれば漸次需要も一段落の形となり若干の反落を見しも尙ほ上げもしばらくで本値に立ち戻る事もこゝ數日のうちであらふと觀られて居る

運送店組合總會

朝鮮運送店組合にては來る廿一日第五回定期總會を開催する由

商品市況

味の素（品カスレ）　相場が一定して居る關係上別に波動はないが目下全國を通じての品カスレで本場たる東京でも今盛んに需要的傑業を急いで居るがとにかく三四月頃にならざれば大々的製造に着手する事が出來ざる狀態にある今やこの需用は全國的に普及し鮮內の需用も增大し當地に於ける手筋も全部品カスレで一度東京より內の廻送あるや同時に四方に飛んで行くといふ始末で實に素張らしいものである春先にもならでは全國の需要を充たす事の出來ないのと一方全國在庫品カスレを入れて居る際だからこゝ當分は持廻同時は期待されまい相場としては大罐十六圓二十錢中罐八圓十錢小罐四圓〇五錢見當

干瓢（漸落）　保合裡に越年して腰強く居据つて居た本品界は其後本場地方の出廻旺盛に大手の荷先れ氣配で漸く弱腰を見せ最近二三圓方の下押を見るに至つた相場としては百斤五十二圓見當

鯣（閑安）　昨年は全國的に豊漁で北海道の松前鯣は産額三百萬斤以上に上り例年より非常な安値であるが目先としては尙ほ一段の下押氣配である相場としては百斤三十五圓見當

麥粉（保合）　一進一退の氣配で推移せし麥粉界は九月震災のため品カスレを柄に一時四圓臺の暴騰を見てより需要一巡と共に漸落歩調で十一月中旬に至つて漸く相場の落ち付きを見たまゝ依然居据狀態である目先としてはやはり內地原料の入荷オクレのため品カスレと加へて三月末免稅撤廢せんか製品にも卅八錢を賦課せらるゝ譯だから突發的の吊り上げはあるまいがいくらか先高相場は疑ふ餘地がなからふ鮮內に於ても製造筋は爲替相場の變動信用上の制限等にて新規に原料を買ひ付ける事が困難で目下は非常な品薄だから目下の製品も一時に出す事は出來ずとかく安値を警戒して居るから七八月の新穀の出廻り頃までは安値は望まれまい其他にも強氣の材料はあるが要するに各會社の態度一つで吊り上げ吊り上げは極まるのである、鮮內の需用もよい方で殊に例合に金に潤ふて居る湖南地方の需要が最も多い樣である一方アメリカ製品日の出印の間島邊地方進出は注目すべき事である目下の相場としては二圓三圓六十錢緣ダイヤ三圓六十五錢より七十錢見當

株式（十三日）

不氣乘り閑散

前場大新高　後場は閑散

期待された外債も愈成立の運びとなり其擔保條件も發表されたが其影響は至極鈍感なるもの如く今朝の大阪大新は九十一圓ドタと僅かに九十錢高の保合なる入電に人氣益沈衰買氣振はず双方の警戒見送りに場面閑散を呈し嫌氣分强り至極無氣力なる商狀を呈した即ち短期の大新は九十圓五十錢と寄り付十錢と下押したが大阪の一圓二十錢大引を入れて九十圓六十錢と引返して打止め二圓方昂騰　京取は保合の寄り止め仁取百圓九十錢仁新は三十三圓九十錢安取は十八圓四十錢と各一本の無氣力に終り長期は鮮銀七十三圓ドタと出來たのみで京取始め一齊に見送り閑散無氣力の成行を告げた▲後場は大阪大新九十一圓五十錢と寄り付いた跡二圓十錢迄の暗騰を入れて外債好感相場を呈したが當市場は仕手枯れの一面之れに件ふ警戒と敏派不斷の賣物に壓せられて其割買氣深はず短期大新は九十一圓二十錢と寄り付七十錢迄進んだが跡買續かず一圓三十錢と打止め七十錢方續騰其他は仁新に三十三圓九十錢でバイカイが行はれた外長短兩期共に更に手合出來ず閑散に大引した

外債反響鈍感

大新活氣巡はず

大新株は外債成立の反響も極めて鈍感に九十一圓ドタと高値には進んだが一向活氣が添はず警戒氣分は寄も感ぜないで徒らに警戒見送るゝのみで當市場は九十圓六十錢を高値として極めて活氣薄の商情を呈した兎に角買方唯一の期待材料たる外債の成立も利率の高い關係から却つて警戒を加へしめる振合となり更に一月の最高值取組は來る三月を以て納會となる關係から如何なる現象を呈するに至るかも保し難い譯であり殊に閑散と思はれて居る東京の當限高値取組の整理は尙懸念されつゝある等此邊の勢にあると見られて居るが外債成立の及ぼす人氣は期待せられた丈に是等の懸念を一掃して一般的の買氣を喚ぶに至るべく從つて相場も尙相當高値に進出するものと見られて居る（前場）

京取氣乘薄

一部には解合噂

京取は依然双方の見送りに前後場共更に出來ず至極無氣力に大引したが安値には多少買物あるも賣り物更になく此邊小堅き振合なるも一般的買氣は到底誘致し難い現狀のことゝて直に上値も期待し難く殊に一部に於て買方賣方の間に二千枚內外の解合說が三十三圓五六十錢所の値頃で持上つて居るとの噂さもあり旁々久敷新付狀態に双方共嫌急氣味があり日先此邊の保合を續ける外はあるまいと見られて居る

現株中値出來値（十三日）

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄引	…	…	…	…
仁取	寄引	…	…	…	…
同新	寄引	三四・〇〇	…	…	…
鮮銀	寄引	七三・〇〇	…	…	…
同新	寄引	一八・〇〇	…	…	…
殖銀	寄引	四〇・五〇	…	…	…
同新	寄引	一一・〇〇	…	…	…
實銀	寄引	一〇・五〇	…	…	…
商銀	寄引	四〇・五〇	…	…	…
同新	寄引	二九・五〇	…	…	…
漢銀	寄引	三五・五〇	…	…	…
同	寄引	…	…	…	…
興銀	寄引	…	…	…	…
東拓	寄引	一七・五〇	…	…	…
同新	寄引	三三・五〇	…	…	…
鮮土	寄引	二三・五〇	…	…	…
朝紡	寄引	…	…	…	…
滿毛	寄引	三・〇〇	…	…	…
京電	寄引	五五・五〇	…	…	…
同新	寄引	…	…	…	…
電興	寄引	三・一〇	…	…	…
釜產	寄引	…	…	…	…
朝郵	寄引	…	…	…	…
鐵道	寄引	…	…	…	…
京南	寄引	九・〇〇	…	…	…
金剛	寄引	…	…	…	…
滿鐵	寄引	一四〇・〇〇	…	…	…
同新	寄引	三・〇〇	…	…	…
東亞	寄引	三・〇〇	…	…	…
同新	寄引	…	…	…	…
信託	寄引	…	…	…	…

株界小言

金融社の抱株豫約賣却も愈十二日を以て締切りとなり百株に對し四百八十株の申込超過であるとは中々の好成績だ▲株の申込が續々到り頭高は十二日迄、豫約賣却の問題がヤカマシクなり今にも市場が潰れるやうな事で持切つたものだ▲處が夫れにも拘はらず地方の買面白な筋から而も市場の期待して居る小口申込が續々入り遂に至つたのは京取其物の價値が認められて居る證據で市場は勿論株主も亦大に意を強うして可なりだ▲併し目下の情勢では今回の方法を續行して果してウマく行くか否かは疑問だとの說もある▲が勸信の平井案即ち株主側當該にも大分議論があるやうだ▲株價を切下げるのは至極結構だが頭金五圓に三錢の日步を排つて一年後に受取と約四十圓程になる▲是れを株主が引受けるがドーカ第一是れが疑問だと云ふ▲此頃の拘株處分論は多くは市場のみの事で云つて勸信の一萬三千も將た殊に此頃のやうな奇矯連の變が起つて居る時に於てをやだ▲如何に巧妙に市場の拘株が處分されても勸信の始が何んとかならなければ眞に自由の取引は期待出來ない▲兎角勸信に祟られる京取として此際勸信の始も處分の算段を玉に乘せて置く必要が先分あるとは某株主の抱株處分論

外債成立と財界

愈成立した五億五千萬圓の外債が今後の財界に如何なる影響を及ぼすかと云ふに外債五億五千萬圓中には英貨公債二億五千萬圓を含んで居るのであるから殘額二億圓が復興公債四億六千萬圓の一部に當る譯で復興院の歲出から見れば大正十四年度一杯の經費を略充たし得る勘定であるから復興公債は內外とも當分大した募債の必要はない譯である從つて右二億圓は差詰め正價拂下げ資金に充當せられて內地へ送金せられ復興事業に使用せられることになる一方英貨公債に對する借換及借換材源として保留してある三億五千萬圓の資金が解放せられて其の一部は爲替決濟資金として使用し得ることゝなるのであるから我國在外爲替市場にも好影響を與ふることゝなるしかし外債が成立しても數千萬圓の步減があり外債に依る利子及在外拂等を見なければならないから在外正貨全部が在外爲替決濟資金に充當し得るものではなく先づ今後實際自由に爲替資金として拂下げ得るものは復興院經費其他を合して三億圓內外であらうと見られて居る何れにしても目前爲替資金の充實は我が對米爲替を強調ならしめることになり現在四十六弗見當を唱へられて居る對外爲替は正金建値四十七弗半見當まで恢復することとは困難ではないと見られ我對外貿易も漸次復活の氣運に向ふべく更に對外爲替は好轉して正金建値を上離れる時期も遠くはあるまい

大新逆日步

大新は今前場現在の取組高四千五百十枚に對し買方田中、定岡筋の受株に依り三百四十枚の株不足となり逆日步六十五錢となつた

短期喰合殘玉

十三日前場現在

▲京取短期二、七五〇代引一七〇　賣り方九店買方十一店
▲大新短期四、五一〇不足三四〇　賣り方八店買方十一店
▲安取短期一、七六〇代引四二〇　賣り方八店買方七店
▲仁新短期一、三一〇代引九二〇　賣り方六店買方六店

算定　京取三十四圓、仁取百一圓、仁新三十四圓、安取十八圓、大新九十一圓

日步　京取十四錢、仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡逆五錢、拓新逆十五錢、滿毛退十錢安取十錢、大新逆六十五錢

出來高　▲長期十枚累計三萬六千九百四十二枚▲短期千三百二十枚累計二十一萬七千百枚

前場手振　▲京取短期田中、吉見、新田賣り、南、白井買▲大新、有田、白井、洪柱、田中、犬島、中村、井口、金秀、関、趙寄り、吉見、金融、定岡二百、南

後場手振　▲大新短期田中、白井、洪柱、李曾、大島、新田、中村、金秀、南白渠賣り、吉見、金重、成清、定岡、井口、関、市川買百五十枚

大阪長期取引

銘柄	十三日前場寄付	十三日前場大引	十三日後場寄付	十三日後場大引
大株	一〇六・九〇	一〇七・四〇	一〇七・〇〇	一〇七・〇〇
同新	九二・三〇	九三・七〇	九二・七〇	九三・九〇
郵船	八三・五〇	八三・九〇	…	…
同新	…	…	…	…
商船	…	四〇・四〇	…	二八・七〇
同新	…	…	…	…
鐘紡	一七七・七〇	一七八・四〇	一七八・九〇	一七九・〇〇
同新	一七七・一〇	一七七・二〇	一七七・六〇	一七八・〇〇
東紡	一二〇・八〇	一一八・八〇	一二〇・八〇	一二一・〇〇
日紡	…	…	一二五・〇〇	一二五・六〇

大阪短期取引

銘柄	十三日前場寄付	十三日前場大引	十三日後場寄付	十三日後場大引
大新	九一・〇〇	九一・二〇	九一・五〇	九二・三〇
鐘新	三〇五・五〇	三〇五・二〇	三〇六・〇〇	三〇六・〇〇
天取	…	…	…	…

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	三三・五〇	三三・五〇	…	…
	後	…	…	…	…
仁取	前	…	一〇〇・五〇	…	…
	後	…	…	…	…
同新	前	三三・五〇	…	…	…
	後	…	三三・五〇	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
滿毛	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	一八・二〇	…	…	…
	後	…	…	…	…
大新	前	九〇・五〇	九〇・六〇	九〇・六〇	九〇・四〇
	後	九一・二〇	九一・三〇	九一・七〇	九一・二〇

銘柄		寄付	大引	高値	安値
朝信	寄引	…	…	…	…
設信	寄引	七・一〇	…	…	…
滿取	寄引	…	…	…	…
奉信	寄引	二・六〇	…	…	…
安取	寄引	…	…	…	…
大新	寄引	…	…	…	…

安東株式

	十三日後場寄付	大引	十三日前場寄付	大引
安取當限	…	…	…	…
安取先限	…	…	…	…

鎭平銀

	十三日後場寄付	大引	十三日前場寄付	大引
當限	一・三五七	一・三五七	…	…
先限	一・三六三	一・三六三	一・三五二	一・三五三

米況（十三日）

仁川期米

前場持合ひ

昨後場阪地の小戻しに當所も賣方の手詰め急ぎを呼び三十一圓二十六錢と跳返して打止めしが今朝大阪寄三十六錢と小高き移りなるも中戻り賣り旺盛に當出來さりしも中値に六丁安に寄付きたり

▲第二節　當中出來ず中二十錢先十五錢に始め安値は突込み賣りの爲め大阪跡二十一錢より五錢の手繰き移りに三十三錢と跳返し二錢と持合ふて引

▲第三節　當出來ず中二十錢先十錢より九錢と縮り戻り賣りに四錢と引

▲第四節　當出來ず先十八錢に始め大阪跡小高觸に九錢と縮りて引

▲第五節　當中出來ず先二十錢より大阪跡小高觸に三十三錢と跳返し二錢と引

▲第六節　當中出來ず中二十錢先二十二錢と持合ふて引

▲第七節　當中出來ず大阪比十九錢の移りに中二十錢先三十一圓〇九錢と不勢に大引

双方自重す

今朝は大阪の一服風情と共に當所も三十一圓二十錢處の持合商狀に見られつつあるが之れは高値より二百餘丁も下走つた後であるから賣方が此の邊一戻しを氣構へ突込み賣りを祟け居るのと買方もくたびれて居る其の爲めである然し正米持ちの連中は內地との取引が重苦しくないので定期が吹いた丈け買値は見送るといふ風で双方が自重して居るのであるが一般の頭が強い割り後で正米を渡されるとなると受米も時節柄警戒せなければなるまい

底か呼吸か

新甫は夕阪地に相應して三十三圓丁度と前高値に肉迫した高所も其の後阪地のヂリ安を受けて二百三十圓七十錢迄叩き込まれて二百三十丁の暴落を演じたが昨後場よりの阪地筋直りに再び三十一圓臺に復活し更に一反發の氣勢を示して居るが前日の安値は果して眼先の底入れか其れとも買方の利喰ひによる一時的の小戾しに過ぎないが定期は甚だ變化ないが期近の輕さで硬軟共に氣迷ひの體であるが定期の不勢に引摺るを見ると正米が下離れすべからず最早採算の持てない定期と見る處から所謂正米の手持筋が全部持米を賣して來る變質米の損失を免かれ樣と苦心して居る限られた期近へ正米の損失を免かれ樣とに於ける期近は見て居る其れから推すと時節柄正米の先きの一崩れは望み難い樣であるから此の灰汁抜けは實現せなければ買ら此の邊強弱共に警戒を要する處である

期近安と買疲

強氣に言はせると先限が上鞘を買はれる樣な相場でなければ値の妙味がないと云ふし事實期近に廻りて昨今の如く正米より割安を叩く様な相場では只人氣丈けが先高を見越して買遊ぶといふに過ぎないが其れは當限に廻るに隨ひ受米を忌避する事に基づくもので斯かる場合の當とて正米手持の連中は先限に向つて保險的に賣聯ぎ期近に廻つて利喰ひをするといふ風で自然期近は安く先限は高くなる傾向がある

各店の倀合せ

十三日前場

當限賣方　㊀七〇〇▲㊂二〇〇
買方　㊀四〇〇▲㊁一〇〇
中限賣方　㊁九二〇〇▲㊂三〇〇
買方　㊄九三〇〇▲㊅二〇〇
先限賣方　㊆八二〇〇▲㊇五〇〇▲㊈二〇〇
買方　㊉一〇〇▲丸米一〇〇
▲丸眼一〇〇▲金益一四〇〇
▲宏二〇〇
中限賣方　㊂一八七〇▲㊅三五〇
買方　㊀一九〇〇▲㊀一六〇〇▲丸
米一六〇〇▲㊁一〇〇▲川一〇〇
先限賣方　㊁一九六〇〇▲宏三〇〇
買方　㊀三〇〇〇▲金益一三〇〇
▲丸夕三〇〇〇▲㊂一〇〇〇▲㊃七〇〇
▲丸大一〇〇

狀的に戰線の延長が出來て行くので結局は買方の疲れを喚ぶに至るであらうと

	十三日前場	十三日後場
寄付	三一・二〇	三一・三〇
止高値	三一・〇九	三一・四〇
安値	三一・〇九	三一・〇七
前場公定値		後場公定値
一節	三一・二〇	三一・二九
二節	三一・一九	三一・二九
三節	三一・一六	三一・一五
四節	三一・一八	三一・三九
五節	三一・一八	三一・〇四
六節	三一・〇八	三一・一〇
七節	三一・〇九	三一・一〇
取組高　當限・中限・先限	三一・〇二・九〇	一九千石・二萬千八百石・九千九百石
出來高	十二萬三千五百石	
累計	一〇三九三七〇〇石	

仁川米豆取引所仲買人

後場は氣迷ひ

▲第一節　當中出來ず大阪寄三十六圓四十錢の高移りに先三十一圓三十四錢に寄付
▲第二節　當中出來ず大阪跡小高に始め先一圓三十八錢迄上げたるも四十四錢と押し戻り賣り押頭し
▲第三節　當中出來ず先一圓四十錢より一錢と縮り氣乘り薄に引
▲第四節　當中出來ず先一圓三十八錢より九錢と縮り二十一錢と迫
▲第五節　當中出來ず先一圓二十錢より一圓丁度と叩き〇七錢と返して引
▲第六節　當二十九圓丁度中出來ず先三十一圓十錢引

米界餘聞

㊁を根據として當限に一萬五千石許り買據つて居た某鮮人筋は受米を縮ばれて居たが果せるかな昨後場當方に㊁に二十九圓丁度で解合ふた▲おまけに㊁は殘りの買玉七千餘石を肩代りして二百丁上鞘の當時から㊁賣りの㊁買ひで脫み合ふて來た纏れも之れで先づ一段落と云ふ處である▲然し解合値段が二十九圓と云へば買方も三個月位か正米より百五十丁下值の解合ひ譯だが其れに結局賣方か出勝つて居ると二百丁の鞘を買へば先づ結構と云ふ處かも知れない▲其れは兎に角先限の間はピンついて期近へ廻るに連れて昆古乘れる氣味は正米を持つた者から喰ひものにされるので買方も抑々油斷は出來ない

京城穀物

正米現物

定期の不勢移りも正米には何等の影響なきのみか却つてヂリ／＼氣締りの風情にて合格米は四等三十圓三十錢處の弱持合を示せるも地廻玄米は殿良上物二十九圓二十錢迄手合ひ行はれたるもの有りて並品としても二十八圓一二十錢を唱へ賣物至つて乏しく殊に粟は附近物の出廻り殆ど皆無の姿にて十上物七錢方即ち八錢三圓見當を唱へられ買附甚だ困難

延

定期の不勢に買氣は引立たず然ればとて現物の品薄縮り風情を眺めては賣りもならず茲双方共に手出し兼ね不氣乘り閑散を示して居る

	十三日
二月末限	三一、二〇▲三月末限
〇六	〇五

大豆

期米の不勢に買氣鈍ぶきも安値には買氣を唱へは金汗十八圓買十七圓六十錢買岩山三等十八圓五十錢買天安十七圓買の處なるが双方の呼び聲には可なりの値開きある爲め取引商談は不進捗である

仁川　鳥居仲買店　電話六三八

仁川正米

丸キ四等三十圓四十錢市合格四等二十九圓粒上物八錢七厘黃海道在來種八錢五厘大豆龍山物十八圓三十錢白川十七圓七十錢長湍十八圓見當の唱へなるも品薄の爲め取引は閑散である

釜山正米

現物三十一圓三月中限三十一圓〇三錢三月末限三十一圓二十八錢より二十錢出來高七千石大豆十七圓二十錢

大邱正米

現物三十圓三月末限三十圓八十五錢出來高一萬三千石大豆十五圓八十錢

東京期米

	十三日前場	十三日後場
先寄	三九・〇〇	三八・九二
二節	八・九〇	・九六
三節	九・〇一	
四節	八・九九	九・〇九
五節	九・九八	八・八九

大阪期米

	十三日前場	十三日後場
當寄	三四・九五	三四・九〇
止め	三四・八二	三四・八九
中寄	三五・五〇	三五・七二
止め	三五・五〇	三五・七二
先寄	三六・二九	三六・四〇
二節	・二〇	・四七
三節	・一五	・四八
四節	・二一	・三四
五節	・二八	・二七
六節	・二六	・一六
七節	・三三	…
八節	・三〇	…
九節	・二八	…
十節	・一九	…

兵庫期米

下關期米

	十三日前場	十三日後場
寄付	三五・四九	三五・五三
止め	三五・三八	三五・四六

桑名期米

	十三日前場	十三日後場
當限	寄付 … 止め …	寄付 … 止め …
中限	…	…
先限	三四・一〇	三四・五〇

大阪三品

	十三日前場寄付	十三日前場大引	十三日後場寄付	十三日後場大引
二月限	三三七・五〇	三四〇・五〇	三三七・一〇	三三七・一〇
三月限	三三五・四〇	三三五・一〇	三三四・一〇	三三四・〇〇
四月限	三三四・一〇	三三四・五〇	三三四・一〇	三三四・五〇
五月限	三三五・四〇	三三五・一〇	三三五・五〇	三三五・三〇
六月限	三三六・六〇	三三六・六〇	三三六・六〇	三三六・六〇
七月限	三三七・六〇	三三七・六〇	三三七・六〇	三三七・六〇
八月限	三三八・一〇	三三八・五〇	三三八・一〇	三三八・五〇

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行社債償還第四回社債殘額金壹百萬圓ヲ大正拾參年貳月貳日全額償還シタリ
右大正拾參年貳月貳日登記
京城地方法院　鐵原支廳

株式會社朝鮮殖產銀行社債變更、第四回社債殘額金貳百五拾萬圓及第五回社債殘額金壹百萬圓ヲ大正拾參年貳月貳日全額償還シタリ
右大正拾參年貳月貳日登記
全州地方法院　井邑支廳

藥

勉強第一　親切本位　在庫豐富　出荷迅速

釜山辨天町一丁目　合資會社　大黑南海堂　電話長四〇五　三七一　振替京城四五五六

贊化病院　京城明治町一丁目　電話二四四番
內科　小兒科　入院隨意　毎日五名を限る　施療す
醫學博士　古城憲治

奉天　ミヤコホテル

醫院　京城若草町大通り
內科　小兒科　院長　今村豊八　入院隨意　電話一八三一番
今村醫院

仁川本町一丁目　朝鮮銀行仁川支店　電話（二一二番）
仁川本町四丁目　朝鮮殖產銀行仁川支店　電話（六二四番・九〇番）
仁川本町二丁目　株式會社安田銀行仁川支店　電話（五一〇八番）
仁川本町二丁目　十八銀行仁川支店　電話（九一八番）
仁川本町三丁目　朝鮮商業銀行仁川支店　電話（四九八番）
仁川海岸町　朝鮮實業銀行仁川支店　電話（三一二番）

治淋新藥 TUYOL
各博士實驗推獎
下山　慶松　朝比奈　岩川　田中
ツヨール
殺菌力的確にして利尿の効顯著
且つ胃腸障害絶無なる優秀新藥
ツヨール商會
大阪　日本藥品洋行

鞄は高木
鞄製造販賣
魔法瓶及中瓶取替
京城本町一丁目
高木鞄店
電話二一三四　五三四番

醇良清酒
キクマツ
品質本位
平壤　松岡酒造場

清津丸衝突事件

安東縣の火事

分教場全燒

通俗太閤記

三百七十八回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

秀『既に夜討を仕掛け、夫れが爲に本能寺に於て情なくも右大臣殿御落命に相成つたり』此の一言に列席の家來アツと驚いた、今聞くのが始めてだ、宍戸越中守安國寺惠瓊も餘りのことに暫らくの間は開いた口が塞がらぬ。

秀『過ぎた事を見做して居りましたが、秀吉は日向守明智の家來藤田傳吾といふ者が其の密書を所持して當所を通行せるを幸ひ秀吉手に入れたり、其の書面に依れば當日二條城に於て中將信忠公もまた明智の同勢のために御落命になつた、由つて秀吉の心二つあり、一つは當所へ乘込んで毛利三家を相手にして中國十一州を平定なさんと思ひまた一つは都へ馳せ上り明智日向守の首を得て主君の仇を報ぜんと云ふは大膽と云はうか、不敵と云はうか、凡夫の業にあるべからず』と舌を卷いて感じましたが越『筑前殿、左樣の大難なれば一ト先づ立歸り、主人の志しを繼ね其の上にて御返答仕る』といふのは全體は自分が委託されて居るのであるから、普通ならば和談は結んでも好いので あるが、信長公が既に此の世に亡くと見ると主人思召の程も測り難いから一時立歸ることになつた

秀『オヽ道理の儀である、秀吉の胸中を能く〳〵披露し呉れよ』越『ハツ、畏まつてござる』と暇を告げて和談をしやうと云ふは……

利家は仁義禮智忠信孝悌の八事八行を重んずる家柄でござる、左ればば此の場合明智光秀と合して筑前守を挾んで討ち取る抔と云ふ卑劣のことは好ましからず、手前の考へでは改めて雙方の望みの證人質をも遣はし、勿論人質を遣はした處が今日に至つて見れば決して秀吉其人質を取る氣遣ひはござらぬ、さすれば先づ始めは先方の望みに任してこれを遣はすと云ふことになし、穩かに和睦をいたし右大臣の死を弔つて遣はしたる方が宜しからんと存ずるが如何……』

精良ハム入　ハムパン　一包十錢　明治町　木村屋

皮徽科　（診察夜九時迄）　皮膚病　徽毒　（入院隨意）　京城明治町二丁目　佐藤醫院　電話一〇八八

御無念を晴らしたく、此折柄に毛利家に和談の儀を申し入りたりとも既に信長公の討たれ玉へしを聞かば誰か、其の和談に應ぜん、然し今斯く秀吉が心中を披瀝して實状を明す所以のものは右具にも既に和談出來いたしたればなり、毛利家は仁義厚く、また正道を外れ玉ひしことなしと聞く、今某の此の言を聞き能に和談を破るが如き誑防の手段は取り玉はざるべし夫れともやまた和談の志しを翻へし秀吉を一氣に攻め落すの思召しならば、某もまた總融いたし申すべし、また武士の情を知り玉ひ秀吉を扶けて信長の仇を討たしめんとの思召ならば此時合偏に毛利家に縋り可申く、秀吉を殺すも活かすも今は越中其方の心一つにあり、返答如何に……』と赤心を吐いて縋されば越『ハヽ』秀吉といふ人は忽ちに、涙を浮べて物語りを流れ、双眸に涙を浮べて物語りを聞き…恐ろしい男だ、飽まで此場合但ん…の爲なければならぬのを打ち仰け

江戸趣味 蒲焼　川長

げて其儘備中高松山の本陣に立歸りました、却説宍戸越中が毛利三家の御前に於て細々と今日の有樣を申述べた時に毛利の家來等に顏を見合して居りましたが、中にも心ある者はこれこそ幸ひなり、今信長都に於て光秀の爲に討たれしとあれば、光秀と相合して前後を挾んで秀吉を討つに何の難きことやあらん、と皆々大いに勇氣を増して見えたる時に、小早川隆景と云ふ人は膝を折つて秀吉の大才に感じ…

名 松の葉（一）

明治屋　發賣元

將軍づれの百人が百人までは斯う云ふことは爲さぬ爲すべきに、これを爲さずして信長の討たれしことを物語り、武士の義理を御存じあれば和睦して主人の存意を質い…光秀を討たして見れると云ふは思召なり、何に其面目の程恐れ入つたり』と隆景大音を揚げて秀吉を賞揚して…思召すか、弱きを扶けて強きを挫くは素より武士道の本意なり、時秀吉の言葉にもある如く、中國毛…

運勢

二月十五日（舊曆正月十一日）
△七赤▲甲子▲大安▲開▲鬼宿▲金曜

▼七赤▲他國のならぬ日、縁談事を見合せ自重して安全。南と乾と艮が吉
▼八白▲何事もすらく〳〵と片付く日、新築上棟、首尾よし。とにかく壬が吉
▼九紫▲何かと口説の多い日、世話事に注意、北と坤と南と乾が吉
▼一白▲元氣旺盛、向上發展の日、披露、大口の商取引、有利、巽が吉
▲二黑▲諸事面白く捗る日、縁談、求職、金錢其他何事にも大吉、巽と乾が吉
▼三碧▲勞して効なき日、總て內輪に行うて安全、雜事注意、艮と坤が吉
▼四綠▲不利な日、開業を持ち込まる、日が有利、北と丁と癸が吉
▼五黃▲願望の叶ふ好運の日、大いによし、進んで成功する、乾と南が吉
▼六白▲穩かな日、人事、求職、建築、又は祈願に、南へ向き南と艮が吉

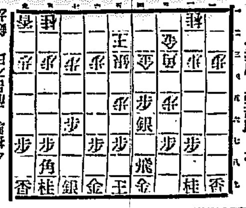
關釜連絡船

釜山發　午前十一時　午後九時卅分

十四日　朝、昌慶丸　夕、景福丸
十五日　朝、昌慶丸　夕、景福丸
十六日　朝、昌慶丸　夕、景福丸

將棋新手合（三）

於千葉市南道場七七六
飛香落　△七段　溝呂木光治（東京）
　　　　▲建部和歌夫（千葉）
圖は前號指了迄の局面
▲持駒　建部氏　歩



評論 溝呂木七段講評

△五四金▲三五銀▲五六歩△三三角ナル△同桂▲六八銀△五七歩ナル▲同銀△五六歩▲六八銀△五七角（ホ）▲四六飛（ヘ）△同角▲同銀△四七飛（ト）▲三五角△五七銀▲同銀ナル△同歩ナル▲同銀（以下大號）

△（ホ）五七角打過激に見ゆれども五筋の歩と三三桂を利用せんとする强襲手段である
▲（ヘ）四六飛と强く上つたのは面白い手である
△（ト）四七飛打は面白くなかつた此處は穩に四七歩と打つ處であつた

筑前琵琶會

三谷旭燕會は今回宗家より會員橘旭芳氏に五級の教授免許を又久保旭勝嬢に旭利山の稱號を授けたので十日午後六時から太郎東門町に於て披露を兼ねた筑前琵琶大會を開催した（太郎）

忠北精神病調査

忠北道警察部にて最近全道に亘り精神病者の調査をなし左の統計を得た（清州）

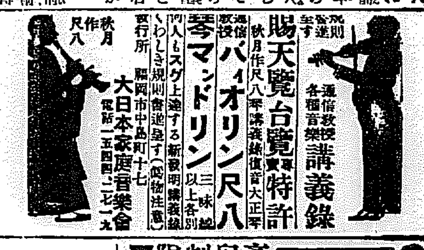
清州郡二三人報恩郡七人鎭川郡四人沃川郡五人永同郡九人槐山郡一人陰城郡六人忠州郡一二人堤川郡七人丹陽郡三人合計八十七人

ホシのお茶

一　本社の食品部で當今最も日本茶を製造して賣り出しました
二　何卒ホシのお茶も藥と同じやうに御愛顧下さいまし。
三　ホシのお茶は、綠茶とほうじ茶と便利茶の三種に分れて居ります。
四　ホシの綠茶は一名星の露とも呼んでゐます。最も新鮮優良な原葉から精製された一般御家庭向の甘味しい煎茶であります
五　ホシのほうじ茶は一名ホシトーストティーとも呼んでゐます お茶の原葉を機械的に一樣にほうじて芳しい一種の香を生ぜしめたもので、家庭用來客用に賞美される事は勿論病人やお子達其他お茶を飲むと寢られぬお方でも安心して召し上れます。
六　ホシの便利茶はお茶の中で一番經濟的な粉茶に獨特の加工を施して各一回使用分を小布の袋に入れてありますから御使用の時に土瓶も急須も要らず、新時代の民衆的飲料としてその名に背きません。
七　以上御説明申し上げましたやうにこの三者はいづれも本社獨特の製茶でありまして發賣前から好評を得てゐるものであります。
八　何卒御試用の上御好評を願ひ上げ奉ります。

定價
ホシ便利茶　小布袋五十袋入　金五拾錢
ホシ綠茶（ホシの露）　一封度化粧罐入　金壹圓卅錢　半封度化粧罐入　金七拾錢
ホシほうじ茶（ホシトーストティー）　一封度化粧罐入　金九拾錢

資本金五千萬圓
星製藥株式會社
東京大崎　圖

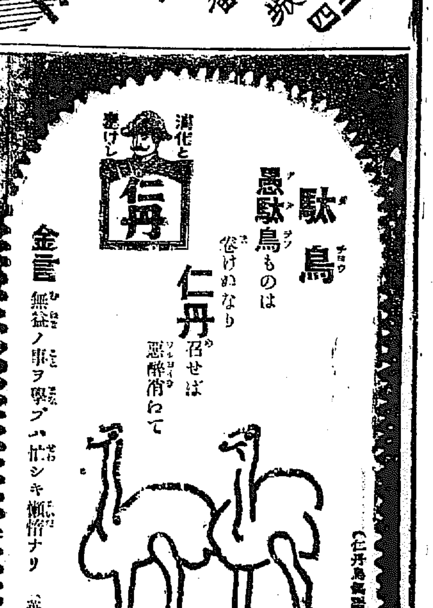


通信教授　各種音樂講義錄
天覽台覽賜　實用新案特許
通信教授　バイオリン　尺八　琴　マンドリン　三味線　以上各別
秋月作尺八琴講義錄復音大正琴
何人もスグ上達する新發明講義錄　くわしき規則書進呈す（郵物注意）
發行所　福岡市中島町十七　大日本家庭音樂會　電話一五四四・二七一九

○性學大家澤田順次郎先生新著（四六判洋裝美本）　三百四十頁
思ふまゝに子の出來る法及避姙の研究
▼產兒制限の研究
◇本書は著者が多年苦心研究の結果いかなる人でも本書を實行せば●男兒でも●女兒でも思ふまゝに自由に生む法が出來る。的確なる秘法を發表せしもので、尚ほ避姙と產兒制限法に就ても其研究に於ては實に驚くべき新學説を發表す
◇定價金壹圓卅錢　注文は代金引換にても送る　略號コ送料二錢
內容一部
▼どうすれば姙娠するか▼姙中娠の變化及出生の注意▼どうすれば姙娠せぬか▼不姙症と避姙法▼生活難と產兒制限法▼優生學と產兒制限法▼子宮病の自宅秘密治療法▼月やく不順及其の療法▼其他數十項
東京麻布笄町 正文社　振替東京四九八四七

平壤醫院　ミカド前 電話四二二番
內科　小兒科　產婦人科　皮膚病花柳病
平壤壽町　金子病院　電話二四六番

金銀　白金地金　各種金屬美術製品　貴金屬銀器製作
德力商店
京城明治町一丁目　電話一五七二番　振替京城四三二



軍備輕減國際會議
米首相の提唱と米大統領の肚
…あらうと云ふ　多分これに參加せぬで
極東共和國前…
…部長及び既製服行支配人等と詐…慫慂に附せらるべく檢事は…
…議會闖入　連累者自首
…七奇英俊（二）は昨年七月六日夜飲酒の上夫婦喧嘩を爲し木枕を以て其妻金玉女（二）を毆打死に至らし…

京城日報

上院改革私見（下）

研究會常務　男爵　福原俊丸

社會百般の事象は悉く兩樣の形式を有して居る。例へば實際生活に對する形式生活であるとか、理想に對する實際とでも云はうか、先づさう云つたものが夫れである。之を實際に見るならば、共產主義であるとか、社會主義であるとか云ふものは現在の國家組織に於て之を實際化せんとする事に於ては非常なる脅威を與ふるが、之を理想とし精神生活の糧として居るならば一概に不可であると排する譯には行かないのである。故に之が理想である內は國家の組織に取つては更に危險を與へぬが、一歩實際に踏み入れば法律に觸れ法治國の實際生活に違反するものとなるのである。余は大乘佛教を研究して居るものであるが、佛教には所有權と云ふものが全くないのである。唯一時衆生の爲に假に六七十年の生涯だけ保管して居るに過ぎないとされて居る。之が所有權に對する根本義である。此意味から捨もする、從つて積極なる慮他人にも惜氣なく遣り又喜んで他人のものも取つて來て差支ないと云ふ事になり一種の共產主義である。之を精神生活の上に體現して居る處は差支ないが、一度實際生活の上に現さんとすれば法治國の組織に觸るゝ事となるのである。此の實際生活と云ふものと精神生活と云ふものが何事にもあるのであるが、之れを法ばかりで見ても不可であるし、又理想計りで律する譯にも行かぬ。政治に於ても同樣で此の兩面の術が渾然として融々眼底に入るやうにならねばならぬと思ふ。大乘佛教の信念に差別の內に平等あり、平等の內に差別あり、平等でもあり、差別でもあり、即ち平等と云ふのがあるが之は差別があると云ふ意味である。勞資關係の如きも人民の權利は平等であるが地位には差別がある。政黨に對する非難の如きも此の反面觀に立脚したもので、昔は政綱に於て妥當なる收拾策を發見し得ざるが爲に一時政權を預かつた譯である。之は余り將來政策に歸すべきものであるが、其政策が混沌たる狀態にあるが、が露に斯くの如き政局が展開されたのである。假し夫れが露に破綻して政爭の端を開いたが如く揣摩されて居るが、孰れにしても此の儘推移するに任せる譯に行かぬ。こゝで何等かの轉換策を講じなければならぬが夫れには衆議院に於て解散の斷行を行ひ、貴族院に於ては適當なる改革を斷行し兩院相俟つて時代の推移に順應せねばなるまいと思ふ。

此の意味に於て清浦內閣の解散が總てを解決すべしと爲すは謬れる見解であつて斯くの如き根本に觸れざる方策を以て此の時潮を阻止めることは出來ぬのである（完）

別天地

東京より　目黑行人

◆三菱館は取毀工事が進んで今やその第二期作業中にある。建物保存委員會では其一部を永續的にしようと決定したが、他に敷地があるとか。皇國の興廢此一擧にあり。假號がその機頭高くかゝげられた時何人か三菱の此運命を豫想したであらう。

◆寶物は消えても其名は殘る、少くも物事の名としてゞも現に殘るわけである。然るに生き物の東京さんが健在なのに煉瓦の三菱が早くも先へ無くなるとは餘りに世の變化の急なるに驚かざるを得ない。

風の吹きまはしによつて他の方面に少しはこんなことがあつてほしい。

◆一昨年騷擾六箇年の宣告をうけて以來服役中であつた印度のガンヂー氏は今回無條件釋放をうけた。それは自己の手術をやつて衰弱甚だしい爲で、海岸に近い所で少くも六箇月以上靜養を要するといふ醫師の推奬によつて行はれたもの。英國は矢張英國だ。

◆英國の獨立勞働黨はその全國評議員會に於て土地國有を斷行し、勞業を國民全體の義務とする旨を發表したと云ふ。思ふに眼ではあるまい。何處かの國に能くあるやうな半面狗肉式の政綱政策でもあるまい。彼等はこれを斷行し實施するの儀なくしてこれを發表するものではない。

◆だが如何に容易なるで、土地國有と云ふことは問題が中々面倒、假に國有として行へば例外が多く行へるかも知れぬ。たゞ問題は英國の如き國に於て革命式に事が行はれ得るか否かにある。勞働黨は此邊を最も能く知つて居る筈である。

◆土地の國有たると否とは敢て問はない、勞業を國民全體の義務とせよとも云はない。たゞ吾人は働くことを國民全體の義務とし權能とすることにしたい。斯くの如くにして始めて國民精神も振作し生活も安定する。（二一、六）

鮮滿史料の佚亡に就て（一）

稻葉君山

今回の關東震災の文化的方面に關係したことは內田魯庵翁などの新聞に公表されたものだけでも驚くべき數量に達してゐる。物質的方面の損失は吾等の努力次第で、恢復し得べく燒けぶとりといふ俚語もあるから泣言をいはぬけれども、民族の記錄ともいふべき文獻圖錄等の一炬に付し去つたことは性質のものである。日月が經つにつれ一層淡懷の念を增すばかりであるが、とり敢ず吾等に直接する鮮滿史料の損失について一班を述べて見やう。

殷壑中、何といつても、數量の大にして價値多いものは、東京帝國大學圖書館の燒失を推すべきであらう。そこには朝鮮李氏の歷代の實錄一部を藏してゐた。實錄は太祖李成桂より故李太王の父に當らせられる哲宗まで五百餘年間の記錄で、卷數計一千七百餘卷、冊數通計一千二百餘冊といふ巨帙である。これは、今王は京城に實錄都監を設け、前朝時代から在延の諸臣に命じて內政外交とも、細細の事件を記錄し、それを實錄もしくは日記と命じた。出來上つた實錄は、數數の副本を上梓し、或は淨寫して之を各口に藏せしめたのである。往昔朝鮮の京城、京畿の江華島、慶尙の太白山、全羅の茂朱赤裳山、平安の寧邊妙香山には、各々史庫を設け、右の實錄を一通づゝ保安した。摩尼山といひ太白山といひこれらはいづれも人蹤に遠ざかり、兵燹の虞ひなく、殆ど邊隣に火災の患ひなく、叛亂を避けてゐるから、行はれた朝鮮半千年の記錄を、今日に維持することの出來るのは一にこれら施設の宜しきを得た賜に歸せなければならない。併合の際右の實錄、四部の中、一部は李王職に三部は總督府の保管に付したが、東京帝國大學の要請によつて故寺內總督は五臺山本一部を東京に贈興した。これが今回燒失した實錄一千二百餘冊であつた。われらの記憶によれば、これら四通の實錄は正副本の關係に在りとはいへ內容に差異がある。五臺山本にも特色があつた筈である。

實錄につぐものは、もとの白山黑水文庫である。この本にも由來がある。白鳥庫吉博士が、明治四十二年以來南滿洲鐵道會社から滿鮮歷史地理の調査を依託せられたことがあつた。今も東京帝國大學文學部から刊行されてゐる報告はそれの繼續である。われらは、博士指導の下に多年調査に從事し、當時、滿鮮關係史料の探訪に努力した。博士の朝鮮史料蒐集の努力は、また格別で、博士の一たび京城を訪問するや、時勢遂に窒しといつた工合、史料一大コレクションを手にして歸東せられたものである。內地に於ける朝鮮史研究のエポツク・メーキングは、たしかに博士の京城訪問であつた。朝鮮史料の價値は、滿洲に對しても特色を示してゐるが、滿洲方面の史料の記錄であることはいふまでも無い。就中滿文老檔と稱する太祖太宗時代の舊記は、內藤博士によりて全部撮影せられてゐる。白山黑水文庫の創設により一部を收藏した。滿洲、西藏、蒙古の近代的著書も同時博士によりて寄與せられた筈である

李退溪先生と日本の朱子學（下）

工藤武城

聽遊の幕府の官學に服膺たらず、大呼して起つたのが大塚退野先生である。

退野先生は元來陽明系統の人であるが、或偶然の機會に朝鮮國北の李退溪先生の著自省錄を手に入れて、一讀惑ある哉と叫んで大に共鳴した。

大塚退野は、朱子學が決して幕府官學の說くが如き形式的虛飾なものでは無くて、林大學頭一派の想像も出來ない活潑の天地あることを知り、大學頭直系の秋山玉山等と反が合ふ譯がなく、李退溪先生が道德的の腐敗を慨して、慶尙北部の陶山に上溪の里に退隱された方針に倣つて、號も退溪の一字を取つて退野と號し、九州肥後國玉名郡の村に隱れて、悠悠の生活を營み、靜かに子弟の訓育に從事された。

此退野の門から、平野深淵、森省齋、藪孤山、元田東野、橫井小楠、下津休也、竹添井井、多士濟々皆退野の直系で、若くは傍系である、の竹添井井は此井々が公使として仕せし所である。

教育勅語は人も知るが如く、當時の文部大臣井上毅と、侍講の元田東野、井上毅の兩人の相議に依つたのが成つたのである。竹添井々である。自分は此の觀勅語の顯微が、正に家に藏せられてあるのを見て知つて居る。

見る可し、明治より大正に至り益々永劫萬代に輝き大日本の文教たる可き此勅語が大塚退野の系統の手に成つた事を。然して此退野は陽明より退溪の思想に感じて、朱子の價値を闡明せるが故に、朝鮮とも誠に因緣深きものである。

今や朝鮮八道、津々浦々の學校に於て、式日に當つては教育勅語が捧讀せらるゝ事と成つて居る。實に感慨無量である。

語を寄す、朝鮮の青少年諸君、諸姉妹、若し諸氏にして、學校に於ける、教育勅語に對して、嘗かも敬意を失せらるゝならば、啻に吾邦家を侮辱するのみならず、諸氏の祖先の思想を侮辱するものなることを。[illegible]。珍重。

種の話

◇日本向き自動車製造　此れ迄米國及び歐洲方面から日本へ輸入されてゐた自動車は元來幅廣い歐米の道路向きのもので日本の狹い道路に適せず又日本人全體が常用するには餘りに高價であるといふので紐育市フイフスアベニユー街の自動車會社では目下試驗的に日本向きの自動車を製造しつゝある。其の日本向き自動車は日本の田舍の如き狹い道路にも適する樣小型で又車輪のタイヤーが石や泥で傷まない樣特種の硬質タイヤーで作られ價は從來の自動車の不廉價格より三割方廉く製造されてゐると

◇細亞モンロー主義を立せよ　近著のカルカツタ新聞に依れば米國が歐洲戰亂後口腕を振つて東洋各方面に十字漸進を加へつゝあるのは將來に於ける黃白人種戰爭を早からしむる恐れがあるから今にして東洋人一致團結して亞細亞モンロー主義を確立し米人等に對抗するに非ずれば後日必ず後悔する時期が來るであらうと云つてゐる

發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　合資會社京城日報社　京城太平通一丁目　電話光四○○番　長四○○番　振替京城二三○○番

大島紬見本進呈
鹿兒島市　私書函第參號　若松屋

開業廣告
謹啓　益々御盛榮之段奉賀候陳者今回震災の爲店舖及工場等燒失致候得共今や新店舖落成從前通り營業開始仕候間倍舊の御愛顧御引立の程奉願上候
玉突臺羅紗、象牙玉、キユー及附屬品此際破格提供
東京市神田區表神保町　千代田軒　振替東京四三三一九番

ヘルクレス　人形印　小型石油發動機
米國ヘルクレス發動機會社　日本總代理店
株式會社　千早商會　大阪市西區江戶堀北通一
支店　東京　巴里　紐育　倫敦
最高賞ハ……最良機へ
最新式ニシテ故障絕無構造堅牢ニシテ永久使用ニ耐へ使用簡單始動容易燃料節減馬力大ナリ
實地御使用他機ト御比較
改良サレタル　ガヴーナー　カボレーター　及マグネツト
本機ハ既ニ二十數ヶ國ニ於テ世界ノ好評ヲ博セリ
工業用　農業用
代理店募集（カタログ進呈）

生徒募集　東京洋服學校
徒らに理想を追ふて高等教育に志すよりも吾人の生活を安全ならしむる爲め堅實なる職業の撰擇を考慮する時代が到來しました洋服裁縫を習得せしめて生活を確立せしめよ。現代に於ける代表的新職業たる洋服裁縫職の技能者たれ
服裝改善の時運と實行の國家的急務。服裝改善及び洋服裁縫の技能上申込み順に依り入學を許可するも定員外は拒絕す。期日前申込みし入學期日四月一日 — 規則書希望の者は二錢切手封入の事
東京池袋一一四二番地　東京洋服學校假事務所

議會愈々解散　國民覺醒の翔！
優秀なる蓄音器とレコードは　セヤマに其の陣容を整ふ!!
ツバメ印レコード　鷲印レコード　オリエントレコード　鳩印レコード　ヒコーキ印レコード　世界に冠たるビクターレコード
於朝鮮＝樂器界元祖
京城本町一丁目　米國ビクター會社製品直輸入元　セヤマ洋樂器店
電話本265番・私書京城局5番・振替京城10756番

植木卸　一般小賣
苹果　梨　苗木　其他果樹苗木一切
兵庫縣川邊郡山本　金岡蒼樹園滿支鮮輸出部

國際式謄寫機
萬國勞働會議　萬國講和會議　特命御用品
專賣特許　實用新案　特許
カタログ贈呈
本器は一々『インキ』を『ルーラ』にて塗るが如き幼稚的なる不要の手數を省き、印刷機械に據ると同一に且つ鮮明に速寫し消耗品の經濟、能率增進等完全無缺、眞に高級謄寫版たり
合資會社　京城日報社代理部　京城太平通り壹丁目　電話光化門四○○番　光化門四○五番

二十四時間主義
八千代生命
本社　東京驛前丸の內ビルデイング五階
大阪營業所　大阪北濱野村ビルデイング五階

五千円　勸業債券（十円券）賣出
賣出期間＝二月十五日より同廿九日まで　初回抽籤は來る五月
賣捌店＝當行本支店・主なる普通銀行本支店・各金融組合
朝鮮殖產銀行

◎出資者を求む
一堅實なる前途益々有望の好事業
一期間の豫算千五百圓
一業務擴張の爲め三千圓以上の出資者を求む、但し保證を要す
一希望者は本社又は福岡、東京、京城、支店管理を委任す
一目下の營業狀態御照會次第內容御通知す
大阪西區櫻町一丁目八號　石田宅

最新刊
谷崎潤一郎著　線路の上　一、八○
加能作次郎　一人の女　一、八○
伊地知純正　葉英語　一、七○
木下杢太郎譯　呪の寶石　一、一○
田中貢太郎　黑雨集　一、六○
大杉榮譯　自敍傳
淺野自彊譯　腦髓
京城本町　大阪屋號書店　振替京城二五七　電話本局二○八

新療法　酸精療法　通信傳授
▲慢性痼疾も即坐に効驗ある物理的新療法
▲傳授者一旦其日に修得出來る●收益多く高尚簡便の新職業
▲開業自由分院認許●傳授者の副業にも最好適●案內書無代進呈
大阪市外十三新町二丁目　養氣術本院

內外各種萬年筆百六十餘種（カタログ呈）
萬年筆は須賀商會京城支店　電話本局千八百三十五番

セーラー
京城本町二丁目　眞継政次郎商店

瓦煉と火防
煉瓦住宅は坪百圓前後で出來ます
京城煉瓦共同販賣所　電・本・3161番

新事業!!!（小資本で唯でも出來る）
一、防寒用毛糸編物は流行品ではなく實用品であります　之を安價に作るには機械を應用して能率を增すより外はありません。
一、旭印編物機械によれば小資本で婦人小供でも容易に澤山編む事が出來ます
〔男子用スエター二十枚〕〔手袋八十双〕〔靴下四十双〕〔腹卷四十枚〕〔腹卷五十枚〕（以上何れも一臺にて十時間の製造高）
○之の外機械の能力を充分應用すれば色々の編物が出來ます。
○使用法は十日間の練習で充分です　解說書出版致し實費金貳圓五十錢で皆樣に分配してゐます。
（機械の價格）小一臺　百貳拾圓　中一臺　百四拾圓　大一臺　貳百拾圓
創業明治三十七年（資本金壹百貳拾萬圓）
N.M.K.
永田メリヤス機械株式會社　東京　西巢鴨町
（カタログ御申越次第無代進呈）

朝鮮總督府編纂　朝鮮總督府庶務部校閱　最新刊
改正朝鮮各道府面間里程圖
香取忠造氏新著　▲定價金五圓五十錢　▲送料三十錢
體裁＝縱一尺八寸・橫一尺三寸・一道一枚合計十三枚・表紙一枚總・印刷用紙舶來上質・石版八色刷
頗美最近朝鮮各道面間里程の大改正を行ひしも未だ圖に表示されたものなし著者は此の點に鑑み且つ其の職務の斯道に最深なる研究を有す關係上強大なる努力を盡し職務上蒐集したる大著作にして一道一枚の圖中に郡別八色の色彩を施し面名を明らかにし且つ完全にして精密なる里程を添へ一目瞭然とし此を圖解式に著作したる里程表と共に必備の寶典なり
特に本書を必要とする人　職員の出張の時旅行……官公署……は勿論　學校……病院……ホテル……銀行　會社……土木請負業者……商店……探險家……事業家……一般個人　設計算上不可缺なる
朝鮮各道府面間里程表
四六倍判　二百三十餘頁　▲定價金二圓三十錢　▲送料十五錢
巖松堂書店　京城鍾路一丁目・振替京城二四五四番

地方長官會議
午前は內相官邸、午後は藏相官邸

【東京電報】地方長官會議第二日は十三日午前九時半より內相官邸に開會し各地方長官出席、內務省からは水野內相を始め井上次官、湯淺土木、潮地方局長、長岡社會局長、山田警保局長、大塚衛生局長以下の各局長、勝田藏相、水野內相より各般の事項の如き訓示あり終つて十時半より地方長官一同宮中に參入殿下に拜謁を賜はつた午後は正木文相、勝田藏相の訓示あり後午後三時より藏相官邸に於て勝田藏相の訓示ありて午後六時內相官邸に於ける內相の招待晩餐會に臨む筈

今次の總選擧には取締を嚴重にする
地方官會議における內相訓示

【東京電報】十三日地方長官會議に於ける水野內相の訓示要領左の如し

顧に本年を去りて僅かに四ヶ月前重ねて重任を拜して茲に各位と相會し內務の事務を議するを欣幸とす。

皇太子殿下が御成婚に當り山陵に行啓あらせらるゝ場合は關係官吏に於ては特に御警衛に關して遺漏なきを期せられんことを望む

皇太子殿下の御慶事に當り畏くも社會事業御獎勵の思召を以て巨額の御內帑金を下賜せられ又社會事業功勞者に對し賑恤を賜ふ。聖恩の優渥なる寔に感激に堪へず。政府は御下賜金を以て基金を造成し斯の聖旨を助成し永く之に聖旨の徹底を期せんとす。

國民精神の振作に就ては客冬渙發せられたる詔書の聖旨を體し政府は彌々之に關する特別の施設を講じて政府行政の統一刷新を期し國民の剛健なる質實剛健の美風を振作し以て國民の精神を振興せんとす。尚政府は各種教化團體及び宗教家と協力して民風の作興に努むることあらんとす。

地方自治の刷新振興は一層此方面に力を盡くし自治團體の紊亂を避り國家の基礎を鞏固ならしめんことを期す。茲に中央政局の變遷に伴ひ內閣更迭の頻繁なるに當り益々地方自治の健全なる發達を促すは國民の福祉を增進するにある要件たるを確信す。地方行政の中心にたる各位も此心を以て事に當られんことを望む。地方の行政運用に就ては各位が克く內外の實狀と國民の負擔とを察し其の經濟の基礎を鞏固ならしむると共に財政の整理を圖り行政の刷新を期せられんことを望む。

衆議院議員選擧の期日は愈々切迫し國民の多數は國政に參與せしめ國政の健全なる發達に資するところあらんとす。選擧の自由公平は憲政の美の基調たり。然るに近年の實情に徵し選擧に伴ふ弊害は甚だしきを思ひ、今次の總選擧には周到の用意を盡くし選擧違反を下に嚴正に取締を勵行し以て選擧界の積弊を一掃するに至らしめんことを要す。各位は克く此の旨を體し部下を督して嚴正公平事に當り其職責に關し苟も他の疑惑を招くが如き事なからんことを望む。警察機關については各位に於て十分なる協力を與へられんことを望む。

指示事項

【東京電報】十四日內相官邸に於ける地方長官會議に於ける總選擧に關する內務省指示事項の要綱は左の如くである

總選擧に關するは勿論法規の運用其他に關して周密の用意を致し以て選擧訴訟異議訴訟等の因を胎すが如き事なからしめん事を要す此際左記事項には特に注意を加へ萬遺算なきを期せられたし

一、選擧人名簿の調査、郡役所所管の分と町村役場保管の分とを對照し正確を期する事

一、投票所の開閉並に其の設備時刻を誤らず備付の時計は正確ならしめ選擧人が投票を爲すには適當の設備を爲す事

一、投票用紙投票箱用紙には背法の弊なきを期し投票箱の監守を嚴にする事

一、投票立會人選擧立會人の選任は最も公平を念とし定數を缺かぬ事

一、投票効力の決定選擧長は自己の意見を以て確實なる決定を爲す事

一、當選承諾並に當選證書附與は二十日間の猶豫あるも成るべく速に其の承諾書を徵し當選書を附與する事

國民精神振興に依る經濟振興を望む
勝田藏相の訓示

【東京電報】十三日地方長官會議に於ける勝田藏相の講示要領左の如し

時局に對し採るべき方針は要するに帝國の精神作興と經濟振興の二者に歸着する事は論を俟たず而して精神作興と經濟振興とは互に密接の關係を有しゐるので國民の精神が作興せぬ時は經濟の振興を期し難く同時に帝國の經濟振興すれば精神の作興を增ふべく精神作興と經濟振興とは我國運の進展の基礎なるを以て各位に於ても經濟振興のために最善の努力を致されん事を望む

復興に關する諸般の對策に就て相當の提案を議會に發表し用意を盡してゐるも今その主なるものを擧ぐれば先づ第一に震災地帶の經濟復興に就ては迅速に復興資金及融資金を供給する事が緊要であると認め復興公債の內相當巨額の資金を割いて之に充つる事とした

又社會政策的見地より成る可く資力の薄弱なるものに優先的に融通を行ふ計畫を定めた又市町村の復興事業を助くるため政府は約一億圓の追加豫算を提出する筈である又震災地に於ける各地方公共團體の歲入に於ける缺陷を補塡し且復舊に要する臨時支出の財源に充てしむる爲め九千六百萬圓の追加豫算を議會に提出する見込である

次に震災局資金のうち一億二千萬圓を以て農村振興扶植政策の事業に使用したいと思ふ又經濟復興を遂行する計畫を樹てゝゐるが此の如く有識の士を網羅して國家經濟會議を起したいと思つてゐる又財政の整理緊縮に就ては中央と地方とを問はず之を斷行されん事を望む又貯蓄の奬勵につきても一層の盡力を望む終りに望んで一言したいのは我國の地方自治にのみ頼き地方經濟を開發する事であるが斯かる施設無き機構盡力を望む

文相訓示
國民精神の作興 本邦文化の尊重

【東京電報】地方長官會議に於ける江木文相の訓示要領左の如し

一、國民精神作興に就いては詔書の御趣旨を奉體し國民一同力を合せて之に努むべしと雖も局にある者は特に最善努力の徹底を計らざる可からず

一、本邦文華の特徵は忠孝を重じ節義を尊ぶの點にあり歐米諸國も今や物質主義の弊を悟り東洋文化を研鑽するもの多し余は歐米の文物を參酌し國民精神作興のため特に本邦文華を尊重すべき者と信ず各位の作用は教育に在り各位は當事者を督勵し秀良なる教師の養成に努むべし

一、國民教育の職務年限延長の實施計畫を樹て各種調中なるが大正十三年度には準備補助金を公布し十四年度より年月延長に關する補助金を分布せんとする見込なり

一、過般皇太子殿下御結婚に際し就學奬勵を以て御內帑金を下賜せられたり各位は宜しく其の聖旨を奉體し實施上遺憾なきを期せられよ

一、道德の向上思想の善導に關し宗教家の活動に對し援助あらん事を望む

外債償還方法
先づ一億七千萬弗を引かる

【紐育十二日發電】日本新公債は全額に亘り發行引受シンヂケートは紐育のゼー・ピー・モルガン商會ナショナル、シチー銀行第一ナショナル銀行之を率ひ米國引受額の一部はオランダとスヰッツルに於いて發出し之を歐洲大陸で賣出の分は一括して額く官許である米英で新規に發行された公債は現存の在外受取額と共に未償還外債の償還のみならず震災復興費に充てらるゝ筈である英國に於いては發行の分の手取額はその一部を未償還外債の償還に充つべく右未償還外債とは米年二月滿期の日本政府の四分利附確公債にして總計約一億七千萬弗に上る新公債發行につき米國銀行家は何等特別の條件を要求せず、然し米國では發行の條件中に最終の二十年間に二百三十萬弗宛を償還する事になつてゐる

英露懸案解決
を希望すと英首相の演說

【倫敦十二日發電】英國下院に於て首相マクドナルド氏は演說し露國との關係となれる總ての問題を解決せんことを希望すと斷言し今週末には在英露國通商代表ラコウスキー氏がモスコーに向ひ新交涉開始に關し勞農政府より最終の訓令を受くることを希望すと言つた

ドナルド氏は下院に於て演說し勞農政府は反對者が直接不償任投票を通過した場合の外辭職せずと斷言し勞働黨政府の施政方針を一通り演說した後更に外交問題に轉じパラチネート問題に關しては佛白兩國が數日中に解定を遂ぐる事を希望し賠償問題は又聯合國間の協議に對し聯盟會議である然し從來よりも健全なる氣組を醸成すべく努力中であると說き其他各國民救濟に關しては獨逸も吾人の仲間に入れてやらねばならぬ國と同樣であると說明した

外交方針
獨逸國民の救濟

【倫敦十二日發電】英國首相マク

健實なる政黨內閣
の出現を園公は祈って居る

【東京電報】杉田定一翁は興津に旅行し三日間に亙り西園寺公に會見したがその際公に對し『國家なき意見を聞いたが公の政見は頗ぶべき進步的なもので、公の意見に依れば目下は狹くに政黨內閣主義を持つてゐるが今の政黨は勢將を事として其態度しく國家觀念がない、此西園寺は健實なる政黨の生れ立憲の本義に適した內閣の一日も早く出現する事を祈つてゐる只その彼帶に適する人物と適當なる內閣の出現を望むのである』と加へなかつたと

日露交涉は急に進展しまい
英伊の勞農承認と日米

【東京電報】英國の勞農承認に引續き伊太利が勞農政府を承認したので日本が露國を正式に承認したのであるから英伊と同じく露國と日露交涉も承認しやうと云ふ意見もあつて中にも直に之に倣ふべく露國を承認して日露の關係を開始すべきであるとの意見もあるが我外務當局は決して然らず、何等の理由もない而も交涉を遂行した事を解決する英伊兩國が露西亞を承認したからと云ふて我國も直に之に倣ふべき理由もない且つ日露交涉は日本の國策からも決して急ぐべきではない、英伊兩國は露國を承認するも難くはないと云ふ意味である而して日本の承認しない理由は第一は經濟的理由で第二は政治的理由である。

經濟的理由
歐洲大戰後露國に對して經濟的封鎖をなした結果主要食物たる穀類を米國から輸入してゐたが英國は單なる食料品のみでなく諸種の原料品の提供に食指を動かし一九二〇年以上に安價なる穀物を輸入する事を希望してゐたので此の通商條約を結ぶ事をもつて政治的關係の復活を圖つたものので伊太利とても同樣其の通商條約に於て或は商權に於ける耕地の利權、沿岸貿易の特權、油田其の他の利權を獲得してゐるのである

政治的理由、佛國はチェツクと特惠的條約を締結し或は波蘭へ四億法、羅馬尼へ一億法ユーゴースラビヤへ三億法といふ樣に

米國の立場
米國は日本及び歐洲と其の立場を全然異にしてゐる米國は其の都合よきモンロー主義を利用して資本的に發展すべく露國との提攜を切望してゐるが然し利權の他には歐洲列國の如く根本的の經濟的要求は尠く且つ勞農を承認すべく偉りに赤化宣傳の具體的事實に脅かされ大統領も國務卿も赤露勞農の崩壞して承認すべからざるを宣言してゐる左翼的分子を多く有して居る勞働者を赤化宣傳を非難して居る有樣で承認論者は一部の資本家に過ぎぬ

其後の財政的窮乏にも拘らず政治的軍事的目的の資金を貸與する計畫を樹て共の獨立を援助する武力を以て獨乙の壓迫のみを計り延いては全歐を威壓して居るのに對し自己發展の必要から第一國を承制すべき立場に在る英國は追は歐洲の大國中の大國でもあるし此の中歐同盟をも包圍すべき英伊露の大同盟を作り對抗せねばならぬと當局では居る此の理由から英伊が露國及び獨逸に接近せんとするのである

我國の態度
最後に我國は更に三回の會議を開いても協議を整へて見なければ、四國協約の承認に就ては何等の態度を示すべき所までも行つて居ない、最も重要なる條約は我國にして國際的信義を重んずる以上條約は依然有效である、我國は尼港事件と云ふ特殊なる問題を別に持つてゐるに過ぎない現內閣が今日迄に纏されて居るのは此の一字と決定した事件が生じた譯ではなく交涉は依然として何等の理由もない

權利を履行
して來ても未だに尼港事件の如き解決に至らず此の態度で日露交涉も難しく國家の發展であると居る

我國は之に尼港事件と云ふ特殊なる問題を別に持つてゐるに過ぎない現內閣が今日迄に纏されて英國の態度は今日迄纏むも尼港問題を解決したのは此の問題を別にしても露國が信義の問題に就て今日以上進步しない限り未解決の決著も難いのであらう、露國が未だに協定した支拂ひ國民の權利を履行して來ない以上寧ろ協議しては居ないであらう

然るに英國の『若干の例外を除き正式承認に依つて新條約は從前通り効力を發生するものと認む』と云ふ聲明は卽ち英國が大戰中若くは戰後に於て生じた條約を結べば其の結果として法律上の効力を失へるものを補ふために何時でも之に代へ得べき新なる條約を締結せんと欲する』と回答して居る是れ我當局が此ポーツマス條約の運命を省みて英露交涉を觀望すべき必要ありとなす所以であらう英國の態度は今日迄の我國の態度とは大して相違のある譯ではないが正式に承認する事と云つて居る共表的には、大使を代理大使として留め條約の確認を要求して居る

產米增殖の根本方策
日本では年々七百萬石の米が不足してゐる
新領土の土地改良が第一

農商務省では大正八年の米騷動以來全國に於ける米の消費高を調査した結果約七百萬石の不足であることを發表した。此米大正九年度全國總消費高は年々益々以來數字に示してとされて居たが、漸く誤れる七十萬石も又漸く不幸にして此の數字は全國の總數に達し年々の消費が約に於て其總額に近いのである何れ今日の日本は殆ど此の不足と見ても水泡に消えたるに過ぎない。此は輸入を以て補ふより外は無いのである

產米增殖計畫
なるもので大正九年度より國の事業として斯の改良の計畫を樹立し向ふ十五年に亘る四十二萬町步の土地を改良し、之れによる收穫九百萬石を得ようと云ふので、該計畫局內に土地改良課を新設し、設備の目的に向つて進むべく年二百九十萬圓內外の豫算を計上して年々二、三萬町步の土地改良を實行し來つたのであるが然るに大正十二年度に於ては豫算の都合に依り四十萬圓を削減せられ、遂に豫定の工事を縮め減らされて漸く其の內五十萬圓を十三年度に廻し二百七十萬圓の豫算を計上するに至つた

之れでも尚ほ總面の許已むなき狀態に陷つたが大正十三年度は漸く其內五十萬圓を廻し二百七十萬圓の豫算を計上する事になつたが、それも豫算大會の鑑の指とて先つ已むを得ない事

十萬圓も又復不幸にして震災の爲の蹉跌の爲めに三百萬圓も激減した爲め總ての計畫は悉く水泡に期した如く、何れ臨時議會に追加豫算として提出する筈であつたならふが、それでも臨時議會に提出するまでは期間十萬圓に對する計畫を全然見合せねばならぬ事となつた。これが爲め、縱し臨時議會に其追加豫算が通過するとしても大體に於ける朝鮮には工事の期間と云ふものがあつて

一年を通じて工事を遂行する事は不可能になつて居るのである。これが爲め遂に五十萬圓に對する計畫は更に延いて年度に繰越さねばならぬ狀態となるが、之れが朝鮮の產米增殖計畫に及ぼす打擊は非常なるものと謂はねばならぬ。然るに一方米の生產高を見るに內地は年々七、八百萬石は米不足を告げ、それは漸く外米三、二三百萬石、臺灣より百萬石內外、朝鮮より三百萬石內外を輸移入して漸く其不足を補つて居る狀態にあるのである。更に朝鮮だけで之

れを觀ても朝鮮米の生產は一千五百萬石內外と云はれて居る。之に對する人口は約一千七百萬人內外である。さすれば之を內地の例に見るときは內地は一人の消費若し此の例によるときは朝鮮は一千七百萬石以上の米が必要となるのである。それにも拘らず年々三百萬石內外をも內地に移出が出來るといふ事は、これは即ち朝鮮人の生活狀態が低級で粟、小豆、黍等を常食として甘んじて居るものが多い爲め、漸く今日迄食料需給が保たれて居る譯である。

內地人同樣に
米を常食とする事となれば、朝鮮の現狀は如何になるであらうか。それは絕ち朝鮮自體が米不足に陷れて移出どころの話しではないのである計畫に土地改良の根本は此處にあるのであらう。然るに拘らず、年々朝鮮の土地改良は豫定の計畫が減退

茶話會總會
【東京電報】貴族院茶話會は十三日總會を開き時局問題に就き意見の交換を行つたが農商務省獨立を實任安田で行ふ事は不都合であると云ふ意見に傾いた

秋田支部總會
【秋田電報】政友會秋田支部では十二日午後一時より支部總會を開いたが參集する者四百名立憲の本義に從ひ護憲運動の趣旨に基き現狀を維持し所信邁進せんことを期する旨決議した

大岡氏立候補
【東京電報】十二日政友會本部の調査に依れば山口縣豐浦郡有志は大岡育造氏を候補者に推選したと

綿絲輸出高(大阪電報)
紡績聯合會の調査に依れば二月上旬綿絲輸出高は五千七十九梱にて前旬に比し一千二百十三梱の增加である

東拓は經費節減に努める方針
宮尾總裁語る

【大阪特電】宮尾東拓總裁は社用にて黑田秘書役同十二日來阪大阪ホテルに滯在中であるが氏は往訪の記者に語る

我國土下の狀態未だ落後の風を脫せず幾多の弊害の絕ゆるものではないのであるが、東拓の經費節減、殊に勤倹で外に有利を必要とするとも東拓の財政の節減を圖る事を要する、それには非常に經費を節約して事業の收入を計る、勿論に新規の事業に手を附けず專ら整理的方針で進む必要がある。以上の如き狀況にあるから先づ大に人事の刷新を圖り以て七分の一事で成立する事業は其經營を續けるが、も遂べものである何れにせよ東拓の經營問題は當社の盛衰を關する問題であるからさう急には行かない、何事も近く解決するであらう東拓の負債問題が未だ片附けないから京城行は果月にならう

國策上の矛盾
と評はねばならぬ。即ち一昨の外米に投ずる多額の資金を其の幾分にても朝鮮に投ずるとすれば、即せずして帝國の食糧不足は補充せらるゝのである。何となればこれは朝鮮の產米增殖の根本策であるからである。若し二に考慮を巡らさねば何時迄もこれは食糧の不足を補ふ事は出來ないと思ふ計畫の根本策であると總督府當局者は語つた。

悲むべき運命
にあるかと思へ、一方內地の狀態を見るに內地は年々外米輸入に五、六千萬圓を投じて居るのである而も本年一月廿一日迄であつたに拘らず實に外米輸入關稅免除期間が三月末迄延期してゐる狀態である。此時に當り朝鮮に土地改良、之は外米輸入に多くの金を投じながら一方に於て肝心の朝鮮內に投ずれば著く產米增殖が行はれる事情がありながら政府は此計畫を放任して外米輸入に多くの金を投ずる……それは皆

尼港問題の解決如何である、そして昨夏の川上ヨツフエ交涉に於て單に字句の問題にまで進め詰められて居るのであるから之を其の一字を以て問題とはならない、那ら露國が舊條約を承認して新たに新條約を締結すると云ふのではなく舊條約を認めると云ふのであれば日露交涉は開かれるものと看てよい

するのみで、何等の新施設は行はれてゐない。それのみか數年前に提出した總督府の土地改良會社案の如きは、數度の議會に提出せられながら常に否決の運命に陷り、其實現の期は未だに判らぬ。朝鮮の土地改良が斯かる狀態にある事は

鐵道不用地拂下
京義線黃州驛所在面積四萬三千餘坪の鐵道不用地中京義線黃州、東林、沙里院、黃州驛所在の各驛構內不用地のものの約十餘萬坪を今回拂下ぐることに決定し先づ黃州驛所在の不用地四萬三千八百九十三坪を十五日から二月十八日黃州郡廳にて數筆入札によつて拂下ぐることゝなつた右の土地は黃州邑の市街內に接續する地域で將來の商工業地として好位置であるが殊に耕地は鎮近に河川周圍に瀕接成し頗る肥沃の土地で勿論存地目は地で有望地として將來の發展の好殖地帶名物として名高き苹果栽培の好適地であるが此の入札は當日午前九時に入札者に對し入札上の注意事項を保管吏より說明した後十時に入札を開始し同十一時に締切る豫定である、入札上の注意事項として豫め承知し置くべきことは入札保證及保證金納付手續等は係員の指示に從ひ明確に記載すること入札金額は希望土地(地番)の總額を記載し拂當り單價を記入するが如きは不可なること等である、尚入札書、保證金納付書等の用紙は入札當日係官吏より交付するのであり其他詳細は鐵道部監理課又は黃州郡廳で承合すれば知り得ると

總監視察
有吉政務總監及丹羽鐵道部長は十二日午後三時から龍山鐵道工場を視察した

全國聯隊長會議
朝鮮軍よりも出席
陸軍省では來る二月下旬より三月上旬にかけて全國各聯隊長會議を召集する由で朝鮮よりは朝鮮軍管下各旅團長各聯隊長全部出席の爲め二十日頃東上すべしと

印棉積出高(大阪電報)
紡績聯合會の調査に依れば二月上旬印度棉本邦向け積出高は六萬五千九百五十八俵にして昨年十一月以降累計五十萬七千七百十九俵カルカッタ積出は一萬三千六百十六俵である

電話通話開始
慶南北道
花園郵便所では從來電話交換業務を取扱はなかつた處居住民一般にその開始方を熱望してゐたが工事中の電線架設も近く竣成と共に來る二十六日から事務を開始する由

郵便貯金受拂高
一月中京城府內各局所取扱ひに係る郵便貯金受拂狀況は受入三萬四千六十五圓此金額三十五萬四千二百六十八圓六十六錢拂戾一萬二千二百金額三十萬三千百五十五圓三十一錢なるが之を前年同期に比較するときは受入は七分拂戾一割六分一厘の增加を示して居る

公會私會
◇林野調查委員會 總督府に於ては十六日午後一時半より本府第一會議室に於て林野調查委員會を開催した

◇甲子俱樂部組織 京城府內日刊新聞通信記者は府廳內に記者室を設置し十二日午後三時より府廳會議室に集合改めて甲子俱樂部を組織したが俱樂部員は府廳關係各社以上二十餘名記者側十四社十八名を網羅近く盛大なる發會式を擧ぐる豫定である尚幹事は府廳上杉直三郎京城日報吉井弘朝鮮每日新聞京城支社山本榮の三氏と決定

人事消息
▲弓削幸太郎氏(鐵道部長)十三日朝賀海道延白郡へ出張十六日夕歸任の豫定

▲大野謙一氏(元原道地方課長)十三日夕入城不知火旅館へ

ヨシアシ
◇京城府の婦人矯風會禁酒廢娼運動も、笛の吹手があつても一般國民が衷心から踊り出さぬやうな現狀では駄目だ。

◇內閣は議して投出さぬ、淸浦首相の決心大盤石の如し矣。

◇議會總選擧いよ〳〵仙臺市より立候補、地下の白頭翁の感や奈何。

◇外米輸入稅免除延長決定、それいい。

◇北京國民會議に米國はオイソレと參加せぬらしい、そうだらう。

◇あちらでも勞農露國承認、こちらでも勞農露國承認、このところ勞農露國の一人人氣。

毛皮 なめし並に仕立 毛皮鳥毛貿易商 京城本町二 勝元商行 電話二〇六五番 鳥獸類獸毛類買入

公債 特に高價買入地方は御照會次第返信 京城明治町郵便所筋向 電話本局二〇四〇番 竹下金融部

公債 及び賜金保管通帳有價證券高價買入れ 恩給退職料立替低利 京城府古市町三五 電話本局六九一番 江州屋本店

看護 婦、同見習を求む 履歷書持參の上本人來談あれ 京城旭町二ノ八 瀨戶醫院

募集 女學校卒業生又は同程度の者にして成人並に美術和洋裁縫の技藝修得ししたき方は規則書進呈す 京城本町四ノ二 京城女子美術學校

外務 員募集 京城市內に永住し殊に龍山方面に精通せる二十五歲以上の者を望む保證人の必要あり但し市內に保證人要す 京城府

內務 員募集中 中等教育の素養ある二十六歲以上女子希望者保證人要す 京城黃金町 共濟無盡株式會社

月經 不順、永く止まりや小冊子無料進呈 說明書は三錢切手封入申込あれ 東京市下谷區 軒町三五 野村藥房 高級者の御用命に應ず

貸家 六疊四疊半(溫突) 二階六疊四疊半 三疊二疊ゾロ水道外 三疊一疊三疊下六疊四 三疊水道ガス付 四疊半二 二階四疊ガス付 一階三 二月分 三阪通九〇 永井

古本 誠實買入御報次第參上仕候 本店京城本町二 支店公平洞六五 電本四八 文光堂書店 京城參四七〇

外交 員募集 內地人二名入用 保證人ある方希望 京城南大門通り五丁目中西テント商會

高級 外務員募集 新聞社販賣宣傳 有給 京城太平通二丁目 電話本局三五八番 片倉生命

京日案內

內科、小兒科 高木醫院 仁川仲町 電話七一九番

朝鮮農林株式會社 第六回決算報告 (自大正十二年壹月壹日至大正十二年拾貳月參拾壹日) 貸借對照表 資產之部 土地 家屋 建物 器具什器 預金 林業及保險 興業 出資 關係會社 現金 負債之部 資本金 積立金 借入金 拂込 未拂込 手形 當座 越 益金

シンで製縫機械 入賞で其の他良い土地は何處にでもあり シンガー製縫機械 本年も 年中休みなく出來る 田舍でも出來る 大阪步兵第八聯隊南門前 關戶製作所 振替大阪四五九番 電話東一二四七五番 洋服地買入れ

○ご購讀料 入札 一、自轉車 大阪特許 信局 郵便及特許局 二月十四日本府官報に在り

商業登記公告

合資會社支店設置。商號合資會社鎭南浦共信社。本店鎭南浦府後浦里八拾九番地。支店平壤府巡營里五拾參番地。……目的、一、結婚ノ……又ハ死亡ニ際……貸付……事業……社員ノ……

平壤地方法院
商業登記公告

一、合資會社設立 商號群山公益合資會社。本店全羅北道群山府明治町通八拾九番地。目的不動產ノ賃貸借及媒介仲介業……設立年月日大正拾參年貳月參日。存立時期設立ノ日ヨリ滿五ヶ年。社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格……右大正拾參年貳月壹日登記 群山支廳 全州地方法院

一、朝鮮銀行(變更)總裁美濃部俊吉ハ大正拾參年貳月壹日退任シ同日京城府南大門通參丁目百拾番地野中淸總裁ニ就任……右大正拾參年貳月五日登記 群山支廳

一、株式會社十八銀行(變更)……右大正拾參年貳月壹日全部償還シタリ

平壤地方法院

安城商事株式會社變更登記……右大正拾參年壹月參拾日登記 京城地方法院 安城出張所

一、株式會社共益城銀行(變更)……參百九拾參番地……右大正拾參年貳月八日登記

大田 名物 南鮮 リンゴカステラ 朝鮮大田 宇田川堂 電話一七九番

大田春日町 瀧川銃砲店 大田支店 長電話二一二五番 振替京城一七九一二番 ラーヂー、ケント自轉車特約店

一般診療に應ず 大田鐵道病院 電話局內 內科十四番 外科十一番 公衆長四十九番

教育用品 理化學器械 幻燈器械 標本模型 斯文堂教育品店 朝鮮京城大田 振替京城二六五七 電話長三四九番

大田春日町 森繁釀造場 醬油 長電話一二四番

大田春日町 塚鐵工所 長電話一一六番

京釜線大田本町 久納洋服店 長電話二〇番

大田驛前 鹽崎時計店 時計眼鏡寶石貴金屬 長電話二〇九番 振替京城五〇九番

東亞藥房 大田春日町一丁目 長電話一〇三番 振替京城二三五番

大田春日町一 富士家 貸席和洋料理 長電話五七番

大田春日町一丁目 ますや酒店 朝鮮の花 銘酒 長電話一二六七番

京釜線大田春日町一 丸友洋品店 歐米和洋雜貨小間物 電話一四九番

大田春日町二丁目 北村寫眞館 技術本位 館主北村一眞 長電話三一八番

大田案內

畑の中に……死體(本頁左端欄、大部分切斷)

成績良好な 咸南の産米改良
十六年迄に種子更新を完成せん

大正十年咸鏡南道では五個年計畫を以て水稻奬勵品種の普及を企畫し爾來其の實施に努めたが四年ならずして豫定普及面積を超過するの好成績を擧げた右に就き本道農務課の某氏は左の如く語る(咸興)

元來北鮮は南鮮に比し一般の智識程度低く殊に農民に於て其の感を深くする爲めに本道に於ける耕種の改良殊に米作の改良の如きは實に遲々たるものがあつた[illegible]

七〇〇町步▲咸興郡一、二六〇町步▲[illegible]郡一三八町步▲[illegible]郡四、九八〇町步

清津貿易額

【清津】一月中の清津港の貿易額は[illegible]

城津の經濟界

【城津】城津一月中の經濟狀況を見るに[illegible]

優良品種普及

[illegible]

達城郡と桑苗

【大邱】慶北達城郡の蠶業は[illegible]

柞蠶界不振
相場漸次下向きか

【安東縣】最近の柞蠶界は依然日本内地生糸界不振の餘波を受け[illegible]

親愛なる新義州府民よ
國境都市の建設に努力あれ
去るに莅み錦織前府尹は語る

國境都市の建設に就て多大の努力を拂ひ新義州をして今日の發展を招來せしめた[illegible]府尹錦織氏は今回朝鮮殖産[illegible]

私が赴任した三年前の新義州と只今とを比較すると實に隔世の感がある[illegible]

南滿收穫豫想

【安東縣】南滿洲の穀物に於ける大正十二年度の作付反別を示せば[illegible]

種別	反別
早神力	三九、二〇一町
多摩錦	四六、五一一
穀良都	四三、五一六、一
石日	一九、九八八、〇
日の出	一一、九七〇、八
計	一六〇、一九六、六

旅費と手當の行違ひ
理由が分れば騷ぐ程の事はない
大田面の不當支出と巷間の流説

【大田】[illegible]

大邱都市計畫 贊成派市民大會

【大邱】大邱都市計畫贊成派[illegible]

宣言

吾人は熱烈なる人類愛の精神を基礎として現在の都市生活を研究し其の特長を發揮すると共に一面病弊の存する所を究めて之を除去し積極的に文化施設の促進を期し以て健全なる我が大邱の發展を助長し大々邱の建設せん事を期す

決議

現下大邱府の提案に係る都市計畫は[illegible]

大邱府民大會

南浦學評選擧
三月二十二日舉行

【鎭南浦】鎭南浦學校評議員の選擧は三月二十二日[illegible]

光州高女新築

【光州】光州高等女學校は新學年度より[illegible]

清州師範開校式

【清州】[illegible]

咸南機業改善

【咸興】[illegible]

劍道野外聯合試合
大邱の公設大運動場で
百餘名入亂れて大奮闘

【大邱】[illegible]

有功教育者表彰

【大邱】慶北道に於ける第二回有功教育者の表彰式は二月十一日[illegible]

高普設置要望
清州門外里

【清州】清州に設置せらるゝ高等普通學校の敷地は[illegible]

祭粢料傳達

【大邱支局特電】[illegible]

黃海道の先賢祭典

【海州】[illegible]

米取設置協議

【群山】[illegible]

郡農會評議會

【大邱】[illegible]

優良小作表彰規程

【公州】[illegible]

地方優良團體表彰

【春川】[illegible]

勤續教員表彰式

【鐵原】[illegible]

優良教員表彰式

【馬山】[illegible]

米豆檢査所新築

[illegible]

咸興消防寄附金

[illegible]

定州軍人分會總會

【定州】[illegible]

兼二浦と紀元節

[illegible]

金五十圓	[illegible]面興風會
金八十圓	[illegible]面興風會
金五十圓	[illegible]面興風會
金五十圓	[illegible]面興風會
金八十圓	[illegible]面興風會
金五十圓	[illegible]面興風會
金三十圓	[illegible]面興風會
金三十圓	[illegible]面興風會
金三十圓	[illegible]面興風會
金八十圓	[illegible]靑年會
金三十圓	[illegible]靑年會
金八十圓	平康郡平康靑年會

鎭海の紀元節

[illegible]

紀元節拜賀式

[illegible]

尙州米檢新設

【尙州】[illegible]

沙里院記者團
發會式舉行

【沙里院】[illegible]

種鷄組合役員會

【公州】[illegible]

學校經營打合

[illegible]

仁川無盡業績

[illegible]

青年修養講習會

[illegible]

小西記者に記念品

[illegible]

地方集會

▲角田氏送別宴(大田) 今回本社大田支局長より[illegible]

地方人事

▲佐藤俊久氏(安東鐵道事務所長)十日京城へ(安東縣)
▲荊川安東鐵道事務所運輸係主任 京城へ出張中の處十日歸安(同上)
▲五島守氏(平北師範校長)出張中の處十一日歸任(新義州)
▲成田勝虎氏(平壤郵便局長)十一日新義州郵便局新築落成會參列の爲め來新(新義州)
▲福井忠治氏(遞信技師)同上
▲杉崎鋼五郎氏(平北宣川普校長)教育效績者賞與の爲十日來新十二日歸任(新義州)
▲高橋貞二氏(安東地方委員)奉天へ出張中の處十二日歸安(安東縣)
▲大津寬氏(同上)
▲生田清三郎氏(平北道知事)十二日安東へ同日歸任(新義州)
▲藤谷作次郎氏(府尹)十二日片倉課長の案内にて府内の有力者廳訪著任挨拶(新義州)
▲片倉和三氏(府庶務課長)十二日寧大より歸任(新義州)

カスミ網
狩猟用極上等絹糸製
二間に六尺三尺 三圓四十錢
二間に六尺三尺 五圓九十錢
前金に限り送料負擔代金引換送料武拾八錢
朝鮮京城永樂町 吉備商會
振替京城三二四番

內科 胃腸病
石川醫院
京城本町一丁目

朝鮮石炭王 三國商會
三國商會一ヶ年販賣高十万噸
撫順炭 特約販賣店
三國商會

資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖産銀行

支店及派出所

鞄・靴・洋服
學生鞄 學生靴
大製造販賣 朝鮮革具合資會社
京城府大田春日町

戀のレーニン（上）

曲馬團に見出した少女 その名はレーニヤと呼ぶ

レーニンは死んだ。共產主義の巨魁として近代世界史を赤い革命のマークで染たレーニンは死んだ。怖ろしい革命の狂兒として彼は世界隅々へまで知れ渡つてゐるが戀のレーニンを知る人は殺人あらう。主義の爲に生活の窮迫に瀕した時にも、放浪の旅路流離の淋しさに泣いた時にも、戀愛の下饗夜叫吟の中にも彼は初戀の少女レーニヤを忘れることは出來なかつたのである

ロシヤ、その言葉を聞いただけでも私々は怖ろしい吹雪の國を思ふ、暗黑の森林幾百の狼が北斗の星きにうそぶけば一夜に雪に更ける淒寂たる氷雪の國を思ふ。けれどもロシヤにも暖かい夢のやうな春園の土地がある。アカシヤの咲く西部の大平原を流れるゆるやかなヴォルガ河の流れは美しい傳説と麗しいロシヤの風趣を流してゐる。

×

その流れに添ふて幾百の村が平和な夢をむさぼつてゐるが、この村々の中の一つであるシンビルスクの小學校官舍に貧しい小學校教師の末子としてレーニンはこの世の中に生れ出でた。多くの兄弟の末子として哀れなき彼はレーニシは父の愛を一身に集めたのだ。こうした平和な彼の生活が終生續いたならばレーニンは平凡なる一農民として彼の一生をヴォルガ河の流れに流したかも知れない。けれども天はこの天才を泥中の玉として埋めはせなかつた。彼は十三歲の時學校の隣の門閥家の息子と口論した。貧しい小學校の教師を父に持ちながら勝氣なレーニンは門閥の前に頭を下げなかつた。彼は自分の右足の靴を脫ぐとそれを振上げて相手を打つた。

×

レーニンも矢張り金持の子供であつたならばこの事件は單なる子供の喧嘩として終つたであらう。けれども彼は貧乏人といふ弱い地位に置かれてゐた。門閥と親戚の關係が小學教師といふ弱い彼の父の身の上に降りかゝつて來た。その夜レーニンは居間へ呼ばれた、薄暗い燈火を背にしたその夜の彼の父の顏色は土のやう蒼白であつた。やがて彼の父は重い口を開いた。『ウリヤーノフよ、父として可愛いお前を遠い他國へ遣らねばならない俺の心を察して呉れ。けれどもお前を手元に置く時は、一家の生活の糧は明日から斷たれるのだ。俺の免職、それは生活の窮迫を意味する事はお前も分つてゐるだらう。ウリヤーノフよ、俺は明日お前をノヴオ、チエルカスクにゐる伯父の元へ遣らねばならぬ。お前は決して人を恨んではならないただ貧乏といふ俺達の運命を恨めよ、權力に依つて得る權勢の前には正義も道理も弱いものなんだ』

×

驚と共に聽つた父の言葉を聞いて彼は初めて門閥と權勢に對する燃ゆるが如き反感を持つた『よし俺がなつてやらう門閥と權力の打破の爲に』彼は心の中で叫んだ、小さい純なる彼の心に共產主義の芽が芽生えたのだ。彼はその翌日一人の父と多くの兄弟に別れを告げ、長兄に伴はれてなつかしいシンビルスクを立つてノヴオチエルカスクの伯父の元に去つた。

×

そもこの伯父といふ人はどんな人であつたか。伯父は元コサック騎兵大佐として白馬にまたがつてシベリヤの野を驅廻り、その名は遠近に歎はれたが、退役の後は、武士の商法の例に洩れず、彼はあらゆる事業に手を出した。けれどもあせつて、あらゆる投機事業に失敗して最後の手段として曲馬團の興行師にまで成り下つた。財力のとぼしさに導く生活の困窮から卑しい彼女の羞恥心を犧牲にして野獸のやうな觀衆の前にあらゆる曲藝を强られる幾人かの乙女を見た時に、財力と權力の壓威に燃てある、レーニンの心はいかに憤りで燃えたか。彼の共產主義は漸く熾烈を加へて來た。

レーニンの面影

社會生活の危機

文化分裂の傾向

法學博士　河田嗣郎

—（一）—

文化と云へば人間生活の色々の價値關係から成立つものであるが、其が『一國の文化』と云ふ事になると如何しても社會的に統一せられたものでなければならぬ、統一せられてあればこそ或る『國の文化』又は或『時代の文化』と云ふ風に考へられるを得るのである。然るに現今の實情に就て見ると一國に於て文化の統一が漸次失はれて所謂文化分裂の傾向の可なり著しきなのを見る有樣である、而して其分裂は有產階級無產階級と云ふ階級的分裂に依つても現れて來るが又都會生活と田舍生活との分離に依つても現れて來る即ち先づ階級的分裂に於ては有產階級に於ては有產者特有の文化が出來上がり無產者階級には又其特有の文化が出來上がつて兩者は文化として次第に共通の點を失ひ互に理解のないものとなつて云はゞ一國內に二個の係隔した社會を見る樣になつて來る然も現代文化の花だと云はれる樣なものは大抵有產者階級のものとなつて無產者階級は頗る貧弱な文化に依つて纔かに如何にしても低級の文化を有するに過ぎない、之を學問に就いて見ると現今學問の研究成果とは殆ど有產階級の獨占に歸せんとする傾向がある、又之を藝術の方面に就て見るも古來の藝術は貴族的のものである爲め現今ます／＼有產階級の獨占に歸せんとする傾向がある

—（二）—

凡て斯の如くして現代を代表する文化は即ち是有產者階級文化で無產者階級文化は其より一段低いもの、而して雙方は相異つた寧ろ對立的なものたるを免れない、勿論現今に於ても無產者階級文化の充實を計る運動も盛んに起つては來たがこの運動は未だ端緒に着手せられたばかりで充實の結果を齎す迄には至らない、よし又それが成功して充實が行はれたとしても一社會內は有產者文化と無產者文化と併存する事實は亡びないのである、之と同樣に現今の實情に於ては都會文化と田舍文化と分裂して併存する傾向がます／＼顯著となりつゝある、而して矢張り現代を代表する文化は大抵都會の占有する處となつて田舍では低級な文化の存するに過ぎない有樣になつて居る、即ち之は學問藝術などに就いて見るに現今進步した學問や藝術は殆ど都會のものであつて田舍は其精粹を享めるか然らざれば舊時代の遺物たるものを僅に保存するに過ぎない。

斯て都會文化と田舍文化との間に懸しい間隔が生じ同じ一國內にあるに係はらず殆んど比較にならぬ程內容の異なつた社會生活が都會と田舍とに於て行はれつゝある有樣になつて居る、而して田舍の文化が餘りに低級で其社會生活の內容が餘りに貧弱である爲めに田舍で生れた優秀分子はだん／＼都會に吸收せられ知識も技能も田舍には止まり得ないで悉く都會に集まり益々以て都會文化を發展せしめ田舍の文化を窮乏ならしめつゝある

—（三）—

思ふに斯の如き傾向は或程度迄は社會全體としての統一を破るまでには至らないが其が或程度以上に甚だしくなるに於ては之が爲め社會全體としての統一が失はれ一つの纏まつた社會生活が一國內に行はれ得ない樣になるのを免れ難い、而して一方が全然他方を凌ぼして了ふか然らざれば兩者の依存に依つて社會生活の破綻に逢着するかの外ないのであつて社會生活の上より見れば最も憂ふべき處は此處にありとせなければならぬ、若し皆々にして統一せられた文化のもとに纏まつた社會生活を續けて行きます／＼其發展を期せんとするならば今にして速かに此文化分裂の傾向を阻止すべき道を考へねばならぬ、私は之が現在に於ける最大要務であると信ずる、然し其統一を計る爲めに結局は階級的の分離なからしむると同時に都鄙の間隔なからしめるといふ外に道はないのであつて私は一面に於ては階級分裂ならしめる政治や經濟の組織を作り上げると同時に文化の田舍分散を獎ぶ事を是非必要だと信ずるものであつて此要之に關する主張を爲すのはつまり現時の恐る可き文化分裂の傾向を之に依つて防ぎ以て當々社會生活の統一を救はんと欲するからのことである

酒豪列傳（十）

多田作

鐵山公より拜領の木杯（七合五勺入）を「傾けて豪語する身長五尺七寸の」今村專賣庶務公

公も亦無類を踏みず酒を飲む、然るが故に大酒である。『君頼むよ』酒のみの凡ゆる職料は屬して居るのだ、若から開かれて何と取り立てゝ云ふことも無いのだから、ね頼むよ』『漫畫じやないか、酒』漫畫子が現れたを大鼓判にして御座る斯う云ふことでは鐵山公の木杯が泣きます『ソや實際もう近頃はやらないんだから、漫畫を云々することは餘り善くないことじやないか、だらうがね君（皆さん、漫畫子は公のお話中ではありますが、皆さんに一寸お斷へする事があります。それと云ふのは公は最近花の樣な新夫人を――夫人もお若い――三宅戶子附家より迎へられたのです、だから公が漫畫子を口說かれる其鉾先は仲々に鋭い『甘い、辛い、酸い、先づ萬感ですな』何時も飲んでは翌日冷々してゐるのだ、それ程頑健は賴母しなのだから特徵は斯かないでも善いじやないか頼むぞ。近頃では眼鏡の破損する度數も減つた、これが僕の酒量を表示してゐるのだよ。然し何うなつたといふものだよ。然し何うも僕も始めると永いからねえ、何うしても翌日にかゝる、無理だもんで誰が多くなつて困る。おつと――うつかり釣り出されるんじやなかつた……』へへえ……太陽の黑點と公の此の陽氣さとは如何なる關係があるのでせうか、然し漫畫子も雛まれ甲斐にこれで失禮致します――自由夢々々

頗る賴りない 教師の採點能力

目下教授効果の測定法研究

小學校長より中等學校長へ

京城師範學校附屬小學校主事　福富一郎氏談

學齡兒童部にその父兄を苦悶さする入學試驗が來た、それにしても本校は地理歷史理科三科目の試驗廢止に依つて入學試驗に對する受驗學童の負擔は幾分輕減せられた譯である、現行入學試驗の理想的でないことは今更言ふまでもない、既に學務局を中心に各中等學校長並に各小學校長を委員とする入學試驗改善に關する協議會が開催されてから目下教授效果の測定法を研究中である、即ち現行入學試驗法の缺陷を擧げて見ると

教師の採點能力

行はれてゐる入學試驗には試驗官が一枚の答案に對して短時間の間に採點する、その採點たるや教師自身は隨分愼重な用意の下に採點してゐるがこれが果して正確か何うか頗る疑問である、假にある答案に就て二人以上の教師に採點さすとする、一人は九十點乃至九十五點を附し一人は七十五點を附する、果して何れが正點を得てゐるかである即ち試驗官たる教師の採點は假りに八十點として採點してゐても其前後五點宛位を加徐した位の曖昧なものであるアメリカの一心理學者の著書の記載に依れば百六十人の教師が同一答案に就て採點した實例がある、それに依ると最低二十八點を附したものが一人、五十三點が五人、七十五點の十三名が最も多く、最高九十二點を附したものが二名で他は二十八點乃至九十二點の中間點を附してゐる、第二は

採點基準如何

である從來算術などの問題で試驗問題三題を課して採點する場合、教師はその一題を四十點としあとの二題を各三十點宛として總計百點として採點したものである、然るに教師が四十點を價値づけた問題が果して小學校卒業兒童の頭腦を檢査するに妥當な問題であるか何うかこの一問題の爲めに失敗した爲めに落第する樣なことがないとは限らない

記憶學科である

地理、歷史理科の三學科以外の國語、算術等までを試驗科目に教授してゐる、入學試驗の檢定である、現行試驗は兒童の頭腦を一個の記憶器のやうに取扱ひ、ある問題の解答の有無を問ふのみでその內容が何時の間に蓄積せられたものであるかの測定をしない

以上の外種々の無理がある、この試驗樣式の變更などは一日にして成るものでない、實際家と心理學者、化學者等の醫學博士等の人々が數ケ年の研究實驗を經て漸く成功せらるべきものである、次善の手段として中等學校入學試驗官の方々に最善の研究と努力とをお願ひする

鶺鴒さん

河原の
黄チョッキ
鶺鴒さん。
蚊とんぼ追うよ
遊つておいで
さざれの河石
一升いつておいで
いい歌聞かそ
拍子取つておくれ
ツツク　チチチ
ピンと尻尾　跳ねろ
――藤森秀夫――

ヴァレンタインデー 戀の節句 二月十四日

來年の今夜、再來年の今夜、否十年後の今夜のあの月を乾度僕の淚で曇らせて見せる…とは紅葉山人の『金色夜叉』の一節であるが文字を解せるものは一人として知らぬものはあるまい、熱海へ此の文が盛んに讀み出してから後といふものは、一月十六日夜になれば貫一とお宮は、乙女となく、熱海の月を眺めて何か知らしく物思ひに耽りながら步いてゐるといふことであるが。今は昔、三世紀の中頃である東の二月十四日

ローマの都に

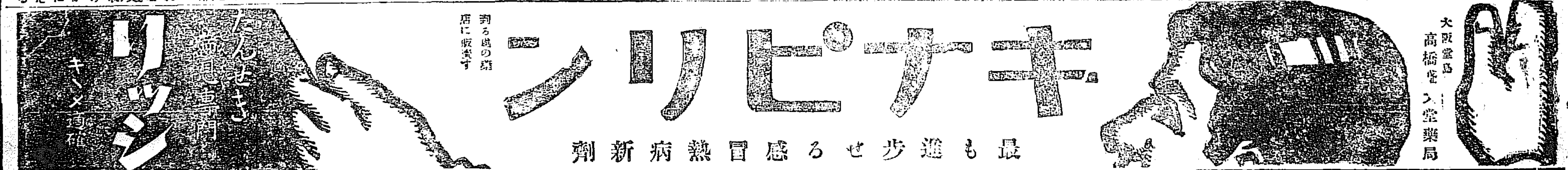
嘗盛の二月といへば雪を綴らげに暖かい春風といひ、雪醉にあどけなく咲いては聞くしは皆すみれといひけれども何一つとして徒然しきものはないといふていゝ、暗黑の頃であらう――オルソンといふ若者があつた、ミュッズの神の名を卒に負はせる聞難の乙女が居つた、睦じくその隣にゐた末だらう

若き司教者

ヴァレンタインはオルソンとの間に目き戀が芽生え其戀き戀の力のためには若い殉教者は己が身の破滅をも省みなかつたのである、この殉教者の噂が時の暴王の耳に入りこの殉教者は法律に觸れたとて、無慘にも斬首に遭ふて慘酷の刑となりオルソンは流刑を受けて地中海のとある孤島に流されて、あどけなくその日／＼を送らねばならなくなつたといふことから、この日を永久に記念するためであつたらうか、この日から島は飛び始めたのだと傳へられ、この日をヴァレンタインデーといふて、毎年この日になれば、若い男女は自分の一等敬慕な

フレンドと

互に艷文や美しいカード又はリボン等を贈り交はす習慣になつたのである、けれども、中世紀頃には全くそれが廢れてしまつたさうだが、近代に至つて、若い人々の間には、また復活しつゝあるといふことである　C生



MITSUWA GINSENG WINE

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥2.20

美味と滋養
○ミツワ人參葡萄酒（みつわ・にんじんぶどうしゆ）
飲むだけ身になる 食前食後の一盃！
定價 一瓶 金貳圓貳拾錢（內地以外は運賃を加ふ）
風味高潔清和滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀

本品は科學的研究を經て、効力卓絶と認められたる人參を、特殊の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芬芳にして濃爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも順應し元氣を增進せしめ、榮養の佳良並に身體の强壯を策し、精神の困憊並に筋骨の疲勞を除き、向健者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の清涼飲料を以て稀釋するも可なり。

▽如斯人は强壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし△
一、元氣を盛んにしたい人　一、精神を爽快にしたい人　一、體力を增したい人　一、身體を强壯にしたい人　一、元氣良く活動したい人　一、延命長壽を願ふ人
一、憂鬱や不快の感覺を忘れたい人　一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人　一、『食欲を進ませたい人』　一、消化を良くしたい人
一、榮養を良くしたい人　一、體力が減り元氣の無い人　一、勉强又は勞働して疲れた人　一、生來虛弱な人　一、身體の衰弱して居る人
一、貧血して居る人　一、顏色が醜め艷の無い人　一、手足や顏が冷えて困る人　一、つかれぬ人　一、『些細の事を氣に病む人』　一、悲しい事も無に泣きたい人

賣捌 和洋酒食料品店、藥舖、化粧品店、雜貨店（最寄に販賣店なくば直接本舖へ御註文あれ（郵券代用差支なし））
發賣元 ミツワ石鹸本舖 東京橋町四 丸見屋商店 假營業所 東京下谷二長町

GENUINE COLD-PRESSED MITSUWA SESAME OIL

品質優良、香味卓絶、消化吸收容易なる食料油
小平理學博士推奨 理想的滋養食料用
○冷壓純粹ミツワ白胡麻油（みつわ・しろごまのあぶら）
定價 壹封度罐入 金壹圓拾錢　壹升罐入 金參圓六拾錢

冷壓製ミツワ白胡麻油は普通の胡麻油とは全然其製法を異にせるものにして、精選せる白胡麻の種子を完全なる冷壓法に依りて搾取せるものなり、香味頗る佳良にして永く貯藏するも變敗の虞無く、消化吸收容易なるを以て、サラダ油として食料に供し、殊に天麩羅の揚油として、最も好適なることは、其輕快なる他に優れる風味の賞する所なり、元來食料として脂肪を攝取すべきことは營養上必要なる條件なるが故に、ミツワ白胡麻油の如く、品質優良にして消化吸收容易、而も滋養價甚大なる植物性脂肪の攝取は、營養の完全を期するに最も肝要なるものなり。

試驗成績報告

天ぷらの揚油に就て
天ぷらを食して胃腸を害するのは普通の胡麻油で揚げた天ぷらは消化吸收せられぬ故である。ミツワ白胡麻油で揚げた天ぷらは決して胃腸を害せぬから、容易に消化吸收せらる。

天ぷら用　サラダ用　調味用　食料油

賣捌 和洋酒食料品店、藥舖、化粧品店、雜貨店

大阪商船出帆

仁川出帆
◎大阪行（群山木浦經由）
◎第五番船丸 二月十三日午後三時出
×大信丸 二月十七日午後三時出
×宮島丸 二月廿四日午後三時出
○平和丸 二月廿九日午後三時出
◎鎭南浦行
△江蘇丸 二月廿九日午後三時出
△第七原田丸 二月　日午後三時出
◎千山丸 二月廿九日午後三時出
◎城津、淸津行
◎蔡北丸 一月廿五日午後四時出帆
◎釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
新高丸 二月廿三日午後三時出帆
元山出帆
大連出帆
◎上海、福州、廈門經由行
（但し○印は香島經由）
湖北丸 二月廿三日午前四時出帆
臨鶴丸 二月四日午後四時出帆

內地各港出帆主要航路
●歐洲行每月十三回●南米行一年十回●濠洲行每月一回●北米行每月一回●孟買行每月二回●南洋行同一回●印一等御●印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店
京城西國通運會社支店 電話〇七番
仁川京城通り旅館 電話一六番
仁川本町鹽田組 電話三六四番
荷捌 仁川港町鹽田組 電話四二二番

三菱商事船舶部 仁川出入

大黑山丸 二月十二日入港 二月廿日出港
第二御崎丸 二月十一日入港 二月十三日出港
長浦丸 二月 日入 二月 日出
三菱株式會社船舶部 仁川代理店
浦崎商店回漕店
仁川本町四丁目 長話五〇〇長三〇五長一〇八番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話長一二八五番 長一二八六番 長一二八七番 長一八四番
○釜山支店 佐藤町 電話六四四番
◎元山支店 海岸通 電話一〇二番
◎仁川出張所 海岸町 電話三五一番
◎京城代理店 造宋町 電話國一〇〇

○元山代理店 吉川回漕社
清津丸 二月十七日 大阪行
會寧丸 二月十四日 下關行
雄基丸 二月十八日 江原道行
立神丸 二月十六日 敦賀行
平安丸 二月十七日 城津直行
京城丸 二月十五日 清津行
江原丸 二月廿七日 雄基行
清新丸 二月二十日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部
昌福丸 二月廿八日 東京行
慶山丸 二月二十日 大阪行
會寧丸 二月十七日 下關行
京畿丸 二月十四日 濟州行
清津丸 二月十八日 北鮮行
宗伴丸 二月十六日 浦鹽行
雄基丸 二月十四日 鬱陵島行
濟州丸 二月二十日 江原道行
昌原丸 二月十六日 濟州島行
木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
昌福丸 二月廿七日 東京行
慶山丸 二月十八日 大阪行
大國丸 二月十五日 釜山行
慶興丸 二月十六日 濟州島行
慶州丸 二月廿一日 多島海行
全州丸 二月十七日 仁川行

○仁川取扱店 堀回漕部
江原丸 二月十七日 鎭島大連行
昌福丸 二月廿一日 新義州行
歷山丸 二月十五日 木浦行
金州丸 二月廿二日 海州行
江原丸 二月十九日 大連 青島行
平安丸 二月十四日 安東大連 青島行

稻葉醫院 平壤本町 電話七〇九番

支那兵

お喜びの若宮達を圍んで　夜の更くるまで御物語
永い間悲しみに閉されて居た　北白川宮邸に春が來た

愁を秘むる爲の御喪服も痛ましく御邸に御三年振りで懐かしい我家に御歸りなく御りませし北白川宮房子妃殿下には其夜御召換に際し御喪服以來御肌身離さず付けさせ給ふた皇后陛下御下賜の御守りをば此時始めて外されたと承はる、そして長途の旅の御疲れもいとはせられず亡き君の御靈を祭る靈殿の御前に恭しく御禮拜ありての後永久王、美年子、佐和子、多惠子の三殿下、竹田宮大妃昌子内親王、竹田宮恒徳王、同禮子女王の三方と亡き君の御寫し繪を挟んで夜の更け行くも知らぬ氣に盡きせぬ御物語りを交はされたのである、御宮方は御出迎の御中自由な御足を御運ばし親しく御遺骸に就ての御話をせがまれたが妃殿下には努めて之を避けさせられ巴里の御思ひ出にまぎらせ給ふも嬉しく拜されたと近侍の人は語つた、斯くて一夜を過させ給ふた房子妃殿下には朝六時といふに御眼覺め、姫宮方は御嬉しさの餘り一夜マンジリとも遊ばされず一時間も早く五時頃に御床を離れられ殊に一番小さい多惠子姫宮には『オ多さまはまだおよりか』と幾度となく御問ひ遊ばされ、暫もなく睡いでゐられた妃殿下には御食事前に御入浴遊ばし先づ靈の間の靈前に額づかせ暫し御瞑を閉ぢて默思に耽らせられたと承はる御朝食はお揃ひで樂しく濟ませられ御食後は妃殿下の御居間に集まり若宮姫宮から震災當時の事を御物語らせ御母宮は又巴里のお話を語らせ給ひ、御用品やおもちやの御土産をトランク三つに一杯買つて來た事をお話になり御子様方を嬉が上にも喜ばしがらせ御親子の樂しい御語らいは何時果つべしとも知れず愛愁に閉ざされてゐた宮邸も俄に春が來たやうであつた（東京電報）

亡き殿下の御墓に　御涙に咽び給ふ
房子内親王の御胸　御悼はしの極み

十二日夜東京驛御安着在らせられたる北白川宮房子内親王殿下には御喪服を召され十三日午後一時高輪御本邸御出門自動車で大久保御用取扱を隨へ豐島岡御墓所へ成らせられ御涙に咽び給ひつゝ故成久王殿下を始め北白川宮家の御墓所を親しく御參拜遊ばされたるが殿下の御胸中を偲び參らすれば誠に御悼はしき限りである（東京電報）

攝政殿下
御婚儀後初出仕

攝政殿下には御慶事以來御都合に依り宮城に御出仕あらせられざりしが今十三日午前十時宮中に御出仕政務を御覽遊ばせられたが以後は毎週火水兩日御出仕相成る由（東京電報）

樹齡三百年の根上り松
德島で發見

德島縣では去月來板野郡鳴戸海岸及阿波郡市場町で根上り松を發見し天然記念物として保存方を其筋に申請中の處今回又那賀郡坂野村海岸で同じく根上り松を發見した右は根の高さ地上に現れた部分二尺内外のもの數本あり樹齡三百年内外で幹の大さは一丈九尺で從來全國で發見されたもの〻内で最も大なるものである縣當局はこれも天然記念物として保存せんと調査中である（德島電報）

難波作之進氏　日夜呻吟
身心共に極度の疲勞

山口縣熊毛郡選出前代議士（庚申倶樂部所屬）難波作之進氏は某事件の爲めに代議士其他の名譽職を一切斷つて謹愼してゐるが同家は昔から素封家として聞え土地の名望家として數へられて居たが小作人は迫害に對して同氏の小作を辭し又縁故者の如きも皆交際を絶ち全く孤立の姿となつて云ふべからざる精神的の苦惱に日夜呻吟し所謂其の精神的惱みで自殺の虞があるので親戚も恐らないが身心共に極度の疲勞をしてゐると云ふ（山口）

盗電防止に　五燈以上使用家へメートル制
東京から歸つた　武者京電專務の談

總會出席の爲め東上中であつた武者京電專務のみやげ話——『東京上京中殿下の御成婚當日東京の賑はひは實に素晴らしいものであつた、然し市中には大した裝飾もなかつたけれど熱烈な奉祝の至情は街々に溢れて居た丸の内の宮城前などは身動きもならぬ程の人出で豫め萬歳を叫ぶ事はならぬと云ふお達しがあつたにも拘らず目のあたり親しく御車を拜觀しては我慢が出來ず潮の如き民衆は期せずして萬歳を絶叫すると云ふ熱狂振りであつた、今度東京に行つて感じた事は先づ一つ、モウ一つは家庭の電化と云ふ事である、是は從來上流家庭か成金の遊戲位に思はれて居たが今度行つて見ると餘程ポピュラー、になつて居て一寸何らかした家庭では大抵電熱器を利用してゐる。從つて坊間でも種々の電熱器を賣つて居るが頗る賣行が好いと云ふ事だ、詰り今まで高價の裝飾として眺められて居た家庭の電化と云ふ事が漸く一般的になつて來た譯で實に喜ぶべき事と云はねばならぬ、京城では昨年來電熱器の盗用の盛行を行つたが今でも是れが非常に夥いさうで京電會社は何れも手を焼いて居る、で是を防ぐ爲に漸次メートル制に改め現に三燈以上使用する所にはメートルを取付けて居る當社でも行く〳〵は全部メートル制にしたいと思つて居るが費用の關係もあり當分は三燈以上と云ふ譯には行かぬ、先づ五燈位を標準として實行に取掛る事になるであらう』

蒸汽船の火災
沈沒して全燒を免かる

浦項警察署から道保安課に達した報告によると近日浦項興海郡竹川洞の沖合五丁位の處に碇泊し居た小蒸汽船第十六角輪丸（四〇噸六四）が九日午前八時半頃出帆せんとしフカンランプに點火せんとする際石油の溢出したのに點火したのが原因で大火災を起したので船長消防隊の應援を得て鎭火に全力を盡くしたけれども其効なく火勢は益々熾盛となり消火の見込みが付いたので船側三ケ所に穴を穿ち海水を侵入せしめて船體を沈沒せしめたので火は消えたが損害其他に要する損害は約五千圓に達する見込であると

李商泰氏　郷土飛行
十五日は光州へ歸還飛行

李商泰氏の飛行は十三日午前十一時五十分光州より羅州に着午後三時十分更に木浦に見事着陸飛行し觀衆の喝采を博す十五日は光州へ歸還の豫定（木浦特電）

籾に衝突して　李君微傷す

李君機は着陸の際籾の山に衝突しプロペラと車輪を破損したが李君は顏面微傷を負ふたのみにて無事（木浦特電）

結婚披露の御馳走で　中毒して廿四名即死
百餘名は生命危篤　原因不明＝平北昌城の椿事

平北昌城郡昌山面市場李鳳成方にて此程結婚式を擧げ多數の人に馳走したが何れも中毒し二十四名即死百餘名吐瀉して重患に陷りたる騷ぎに昌城警察署では直に醫師を現場に急行せしめ即死者を解剖せしめしに何れも肺部が解けてゐた爲罹病者には下痢を催した結果吐者は蘇生したが大部分は生命危篤である、食物の中毒原因は判明せず尚ほ取調べ中だが其食物を犬に喰はせし處多量に食べた犬は即死し少し食べた犬は非常に苦しむといふが何れにしても妙な中毒である由

倶樂部歌留多會

京城倶樂部では來る十七日（日）午前十時から歌留多會を開催する由

重ねくの光榮
獎勵金を下賜された社會事業團體
（二）濟貧事業の和光教園

鮮に我皇太子殿下御成婚の御慶事で鮮內の社會事業功勞者十一氏に對し御紋章入銀盃一個宛に金二百圓宛を下賜されたが今後紀念の佳節に當り朝鮮の社會事業團體二十二團體に對し御下賜金八千五百圓を賜つた、重ねくの光榮に彼表彰團體關係者は感激してゐる、更に表彰者と重複せるものを紹介する

◇和光教園は佛教の根本精神に則つて社會を淨化し個人を完成する『淨佛國土、成就衆生』の大業に微力を盡さんが爲に、淨土宗開教區長開教院住職荻野仲三郎氏發願に基いて慶北家院藤水政次郎氏を始め、有縁の援助に依つて大正九年十月十五日創立されたもので現在京城水道町に開園部、教化部を設け鍾路に宿泊所を設け次で三年度に組部、調査部の準備をなし漸次事業を擴張し第三年度に職業紹介、人事相談部を新設し食堂理髮の二部を新設して、專ら細民の教化に、又隣保事業——綜合的救貧事業を試みて都市窮民生活者の上に和光を照し細民生活の向上改善を計つてゐる

◇教化院の附屬設立者荻野仲三郎氏が其ら事業の爲に當つてゐる、昨年紀元の祭日に宮內省から事業獎勵の爲御下賜金があつたので同院では永く此の恩寵を記念する爲に記念館を新築し昨年の暮れ、之が開館式を擧げたことは未だ吾等の記憶に新なる所である、現在の施設としては和光學校では不就學兒童の保護に當り、現在生徒總數を通じて百七十一名を收容してゐる、教化部では佛教主義の通俗講演教化に任じ現在教會員五百二十七名…夜學校生徒三百八十六名ある又昨年度から[illegible]特殊業として、現在の近隣細民の家族、傭人及生活費の調査をしてゐる

鍾路三丁目の勞働宿泊所では細民に廉かな宿泊を與へ一夜金五錢で現在昨夜百二十三名を收容させ紹介事業及生活困難者を保護し現在毎月五六十名を配給させてゐる相談部では人事百般の保護に任じ毎月百名内外の相談に應答處理してゐる食事部では現在細民勞働者の爲め一回十二錢五厘で清潔低廉な營養本位の食事を供給し理髮部は勞働宿泊所の附設住民の爲に低廉の理髮をやつてゐる同宿職業紹介所は職業の紹介及新聞販賣部を新設すべき計畫ある[illegible]部は大正十一年度の人員は一萬九千百八十五人…人員は實に四萬八千五百四十四名延人員十萬六千三百五十四人の多きに達してゐる

入學試驗を呪ふ　哀れな子供達
試驗科目は減つても相變らず　備教育に祟られる

中學校の入學試驗は今年から國語と算術の二科目に限られ其他は在學中の成績を參照する事になつたが是で準備教育の弊から救はれたと思ふと大違ひ、入學期の近づいた此頃各小學校では依然として準備教育に力を注ぎ兒童は例の如く小さな心を揺はれつゝある、これについて兩教育の實際家——某小學校長は斯う語つた

『試驗科目は少くなつても競爭が少くならぬ以上準備教育は矢張り必要であゝ、科目が少くなつた結果準備教育の範圍は從來よりも狹くはなつたが其の代り今度は程度を增すと云ふ事になる是で準備教育の弊を緩和する事が出來るか何うか問題だが學校としては確に來年の教育に立脚し得ると思ふ、例へば地理、歴史の如き暗記ものは從來何うしても問題になつて語込むやうな傾向があつたが是からは平素の成績を參酌する事になつたから小學校側でも自然本來の教育に立脚つて平素からミッチリと敎へ込む事にならうし兒童もさ其つもりで勉強するやうになるであらう、又理科の如きは兒童の實驗を必要とする、然し入學試驗に一々實驗させる事は出來ないので止むを得ず紙上試驗のみに止めて居たが是なども無理な話である、斯う云つたやうな事は今度の遣り方によつて確に救はれるであらうと思ふ』——尚も父兄側が準備教育を必要とする事は從來と何等變つた所なく兒童が學校から歸れば更に強制的に復習をさせるので可哀さうに兒童は明け暮試驗準備に沒頭せねばならず碌々食事をする暇もないので何れも入學試驗を呪ふて居ると云ふ話だ

金剛山電氣の試驗送電
中居常務談

京電に電力を供給する事になつた金剛山電氣は既に試驗的に送電を開始して居る、京電は目下是れによつて電車を運轉して居るが成績は頗るよい方だ、昨夜も九日晝電地に送電があつた爲故障が起り一時電車の運轉が停まつた位のもの、然しそれも故障のある事が判ると同時に線を切替へ當社の送電に移したから朝になつて供給は充分になつた、金剛山電氣の電力は三月には一萬五百キロであるが此の今の處三千五百キロであるから漸々其他の電力は總ての五千キロ位は樂に送る事が出來るであらう、金剛山電氣から京城まで百四哩、斯くの如き長距離送電は朝鮮では無論初めてゞあり朝鮮の電氣界に一新紀元を劃するものである

お寒む！十三日朝は零下十二度
まだ寒い風は吹かうが　一風毎に暖くならう

一月中頃から寒さが緩んで居ると十二日から又寒さが逆戻りしたのではないかと思ふ程寒くなつた京城測候所について聞くと十二日午前六時の最低溫度は零下十度、十三日は十二度二分であつた今年になつて一番寒かつたのは一月二十七日の零下十八度七分であるが十三日は其れに次ぐ寒さである、是から暖く本當に暖かくなるまでにはまだ三回位寒い風が吹くだらうが然しモウ十三日のやうな寒さが來るやうな事はあるまい、何と云つても西伯利から吹く北風も今年は右腕くないと云ふから是からは一風毎に次第に暖が味を增し世は自然に暖の季節に入るであらうと云ふ

丸岡會の衣裳
各呉服店に陳列

丸岡會の連中が京城の某大商店に通て出ると云ふ衣裳が各呉服店の飾窓に陳列してある▲其前に群集な人だかり、『えゝぞく』『綺麗だ事』と大騒ぎ、中には『衣裳が泣くだらう』など〻失禮な事を申上げてる奴位な人間が居る▲結局衣裳が泣き出しもすまいが何しろ九百の御連中と來たら何れを見ても山家育ち——ではない何れを見ても醜い二十貫を下らぬ代物▲一體の所在日にあの衣裳を着せて舞臺を眺めし暗つた方がよからうと云ふ評判。

宮崎縣人會

宮崎縣人會では二月十六日午後五時から南山町京城ホテルに於て親睦會開催、長く同縣知事として在住した有吉政務總監も臨席同縣出身者になつてゐる在京城宮崎縣人は漏らず出席されたいとの事である、尚同會は何れも通知漏れもあらうが通知がなくとも十五日中に申込、出席者は會費金三圓五十錢宛持參の事

末松氏母堂葬儀

李王職事務官末松熊彥氏母堂の葬儀は十三日午後四時から南山町本願寺で執行された、寺院前にて記念撮影の後、本堂にて僧侶讀經の後遺族の燒香あり其後親族に續いて參會者の燒香があり午後五時終了した、篠田李王職次官を始め府内名士等五百餘名參會盛儀であつた

映寫幕

△『父』（大正館）十四日より封切公開松竹の母性愛を表現した現代映畫『母』の姉妹會社で水谷八重子入社第一回出演藤野秀夫、正邦宏等が助演してゐる、放蕩の倅と寛大な父と純眞な乙女との間に衷はるゝ父の愛を高潮した現代映畫、獨逸テラフイルム會社人情劇『憐れみの心』五卷、ファストナショナル映畫、ミリアム、クーパー主演悲戀劇『世界を敵として』全七卷

戀の哀話
夫の無情に泣く　運命の女（一）
戀から戀へと彼女は弱かつた

太郎座本町のさる醫院さんの一間にまだうら若い美人が生れた許りの嬰兒を抱いて病後の床に臥せて居た、痛ましい想ひに耽つて……過ぎにし東京の日を想ひ、また現在の自分の淋しい暗い境遇とを思ひ合せて、堪へやらぬ悲しさに涙は滂の如く流れてスヤ〳〵眠る嬰兒の神の如き汚れない顏に流れた、彼女はその嬰兒をヒシと抱いてそこに泣き伏した。彼女の越しかたには哀れな哀話がある。

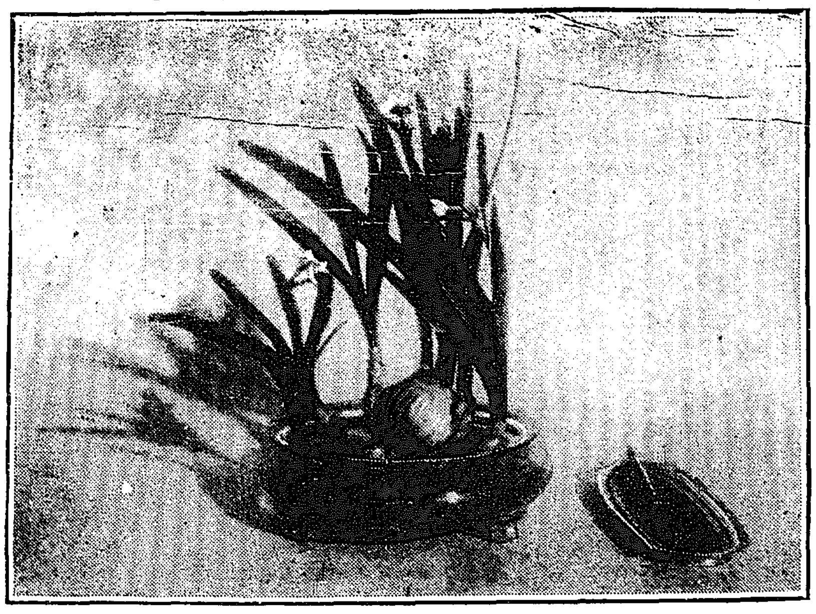
◇彼女は佐伯澄子（假名）と云ふて今年廿五歳で郷里秋田縣の片田舎平和の村に生れ兩親の鍾愛に育くまれつゝ小學校を出ると同時に程遠からぬ高等女學校に入學したが女學校を卒業する迄には溫かい彼女の家庭にも冷たい浮世の風は吹き込んで相次いで父と母とを失ふ悲しい目にも遭つた、寂れる三人の兄妹の間には淋しい日が續いたそれでも彼女は若い燃ゆるやうな希望の心を抱いて遠く東京の空を眺めては彼女はもう堪へ兼ねて頑固な兄を說いて漸くその承諾を得て東京に居る叔父を頼つて平和の村を後に憧憬の東京に立つたのは彼女の十九の歳も晩れた初夏の候であつた

◇東京に着いた彼女は優しい叔父と叔母との手と眼に迎へられ都會生活の第一歩を印した其では郊外で文明が生み出した都會の色彩に醉いた彼女は嬉しさと強い憧憬と興奮とに醉ふて各所の見物に夢の如うな月を送つて早くも大正八年彼女の廿歳の春は迎へられた、と彼女の寄宿して居る四ツ谷の叔父の家の隣に學生の姿を彼女は見受けた、其して何日しか彼の胸に深く深く刻み附けられて居たが其れは近所に下宿して居る高木（假名）と云ふ慶應大學の青年であつた、何日しか二人の接觸が日と共に加りそれ二人の秘密が互に解へらる〻様になつたのはそれから間もない頃であつた。

◇小鳥囀る上野や花の匂ふ日比谷へと二人は睦ましく腕を組つて樂しい人生の春に醉ふたその頃が何時しか叔父叔母の目に止まる様になつた時には晩かつた彼女の廿二歳の春が來た時には彼の胸を痛して居た、彼は國に歸らねばならなかつた、彼女の姿が東京にあつて思うしても添ふ事は出來ない事かるより外に仕方がなかつた、こんな彼女の爲めに男も近い校するべく京都に移つた。

◇彼女の失望や親達との恨み自殺せんとまで決心したが可憐な腹の中の兒を思へてはそれも決し得ず悲しみの内に非歳も暮て大正十一年彼女が廿三の春は迎へたが屠蘇の味も苦しく年頭の祝詞も迷るさへ物悲し心苦しい暗い春であつた正月二月と世の中は忙はしく過ぎて三月にはお腹の紐を解くべく叔父や叔母の甲斐甲斐しい世話で東京に目出度安産をした其れは可愛らしい女の兒であつた早速母子と名附た而して彼の男の方よりも其子の大きくなる迄は養育料として月に三十圓かを送る事に話も纏まつて皆は一先づ安堵した

產後の肥立も何の障りもなく彼けく日は過ぎて初めて持つた我子の可愛さや子供の身廻りやに心は紛らされて今日と過ぎ明日と過ぎる中に男のことは諦めも付いて身も心も落つくなつてたが彼女に絡はる奇しき運命は其丈けでは濟まなかつた神の悪戯か悲しみか此所に又思はざる男を彼の女の前へ投げ付けた（つゞく）


——水　仙——

演藝案内

京城本町一丁目 電話一九七番 喜樂館
十一日より特別大興行
日活京都派作品 ◎太平洋の激浪 一卷
大久保の戀 六卷
徳川將軍家の威光を笠にして天下の御意見番大久保彥左衛門にも非常の前半生には可成の艷福があつた…近來になき大活劇
パテー會社連續スローランド映畫 森林女王 最終編
日活向島作品 受難者の群れ

松竹共營 毎日晝夜 大正館
◎獨逸テラフイルム會社映畫 封切公開 十四日より
▲人情劇 憐みの心 全五卷
『人間の結婚と愛の世界的ドラマ』
▲ファーストナショナル映畫 ミリアム・クーパー嬢主演 世界を敵として 全七卷
◎現代映畫 松竹キネマ大特作品 水谷八重子入社第一回出演 藤野秀夫 正邦宏 林千歳 共演
▲父 全六卷

帝キネ共營 毎日晝夜 黄金館
當る二月十一日より特別映畫大會
○ゴーモン週報 一卷
○喜劇 立派な訓報 二卷 加古錢之助氏
○現代劇 中心の唄 五卷 中山歌子 鈴木傳明 共演
○時代劇 異端者の戀 七卷

マキノ映畫 毎日晝夜 中央館
當る二月八日封切特選大映畫
○米國サンフキルム會社提供 一卷
○リツアンホール嬢 リードチヤップマン氏 共演
森林哀話 森の勇者 全五卷
○マキノキネマ特作映畫 市川幡谷 片岡市太郎 片岡松太郎
△時代劇 太陽が笑ふ 五卷

京龍館 電話龍山三一番
當る二月八日封切特選大映畫
○米國サンフキルム會社提供 一卷
○リツアンホール嬢 リードチヤップマン氏 共演
森林哀話 森の勇者 全五卷
○マキノキネマ特作映畫 市川幡谷 片岡市太郎
大阪守護の霧隱 六卷
○新加入女優紹介映畫
正喜劇 男が妻を撰ぶ時

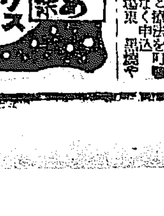
明治町 電話二六〇 浪花館
二月十日午後六時より東京落語 三遊亭圓遊一行

京城劇場

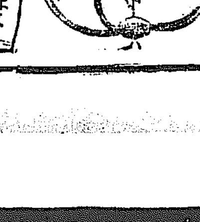
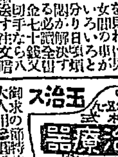
燃ゆる渦卷

突如封切!! 當る十四日より
マキノキネマ特作 第二篇
片岡市太郎、環歌子、阪東妻三郎、山本日出子

哀話 大自然 全七卷 中央館

心臓病 日輪寺別院
はらにカタマリ病 神戸市須磨局西代
りん病 急性も慢性も只一剤で奇妙に治る 名古屋市中區 小栗作造
光澤及彈力最も強き 防水ゴム塗料
癌
いぼ いぼをのめ 妙藥 クラウス

男子専用珍具 サック 有益社

美姿身長ゴム
理想ゴムぢ治
大キンキ 玉治ス 脱腸治療器 理想的ゴム器 小柳整形堂


結婚前に 男女繪草紙進呈 己羊社

るいれき 瘰癧藥院

災後の戀　六十二

上司小劍
挿畫 伊東深水 筆

大衝突（七）

しかし、光多にはこの場合、遮り狙はうとする氣を押し鎭めて、ゆつくりと落ち着へるだけの分別が殘つてゐないのでもなかつた。然しつてしまへばそれまでゝある。花枝が實際變心したとすれば仕方のないことだが、しかし、變心の原因が自分と唐澤少將の娘との縁談を誤つたのにあるならばどうにでも言ひ解くことは出來る。これは飽までも逆を押へて、先に角花枝に逢へるやうに分別をするのが上策だと、思案をきめた。そこで、言葉をいつもよりもズッと優しくして、

『僕の縁談といふのは、全く跡形もないことですが、しかし、花枝さんがどうしても僕と分れるといふのなら、それも仕樣がありません。けれども、このまゝ一度も逢はないで別れてしまふといふのも、何だか不本意ですから、どうか一度、たッた一度でいゝんですが、花枝さんに逢はしてくれませんか。阿母さん、僕一生のお願ひです』と、手を合はさんばかりにした。

『あなたのやうな立派な、華族さんにもおなりにならうといふ方が、花枝の坊ッちやんに、阿母さん、なぞと言はれちや、わたし罰が當りますよ』と、母親はどこまで人を食つてるかわからなかつた。

『そんなことがあるもんですか、僕は貧乏書生です。こんな貧乏書生が、花枝さんとあんなことになつたのは、ほんとに申し譯のないことですが、しかし、戀愛は神聖です。其神聖な戀愛が、僕の上に滅びようとするんですからどうです最後の御慈悲を花枝さんとすることを許して下さい。阿母さん、僕一生のお願ひです』と、光多はまた兩手を合さんばかりにして哀願した。

『そんなこと、星野さん、わたしにあなた仰しやつたつて、わたしにはどうも仕樣がありません。花枝は花枝の考へがあつてしてることでせうから、もう一生あなたには逢はないと花枝が言ひますものを、わたしいくら親だと言つて無理にあなたに逢へとは言へないぢやありませんか』と、母親は白々しいことを言つた。光多は餘りのことに、腹の中が煮えかへるやうであつたが、なほもじつと辛抱して、何んとか少し母親の心を緩和させやうとした。しかしこの上どうも手のつくしやうがなかつた。そこでこゝは一旦引き上げて、いづれこゝへ歸つて來るに違ひない花枝を途中で待ちぶせて、彼女のほんたうの了簡を訊くことにしやうと、光多は漸く思ひ定めた。そこで、

『それぢや、僕は歸ります。またまゐりますから』と遁れた調子で言つて、腰を浮かした。

『おや、さう。ほんとにおさうさま、まだ入らつしやいね。もうこの邊にもぼつぼつ食物屋さんが出來かゝりましたから、お美味かないでせうが、何か取ますよ』と、母親のにこにこしながらいふ白々しさが、燒つ腹の一つも擲つてやりたいほど憎らしかつた。

『花枝が居なくッても、また始終遊びに來て下さいよ。これまで通りにね。ほゝゝゝ』と、笑はれて、光多はもうどうにも我慢のしきれなくなつた腹立たしさを、矢張りじつと耐へて、力なくすうッと座を立つて、バラックを表へ出た。復興の氣分が四邊一面に漂ふて、方々に金槌や鋸の音がしてゐた。いづれこゝから歸つて來るに違ひないと思つて、光多は大通りの角の大きな煉瓦の燒址の陰に立つて、ぼんやりと花枝を待ち受けた。ひどく空腹をおぼえて、たまらないほどになつた。

○成安　千百
如月や道に車の跡深し
○龍山　華谿
如月や馬は斯く野の彼方
○平壤　朴堂
如月や里の想しき山の人
○京城　南明
如月の梅散り初めし社哉
○平壤　乃爭
如月や薄氷の手水鉢
如月の温泉の窓開けてあり
○開城　若石
如月の泥濘を行く牛車哉
○平壤　漁雨
如月や夕浪寒く群れ鴉
如月やどこら車の響心地も
○京城　優女
土を抽く大根の芽も二月哉
○京城　角丸
如月や麥寸にして雪の後
梅薫る如月寒き谷の家
○玉釣島　優翠
如月や蜆汲む子の手の凍え

芽やなぎ川柳例會

市内芽やなぎ川柳社では左の規定によつて二月例會開催すべく一般撰人の出席を歡迎すると

日時　二月十四日午後六時開筵
會場　本町三丁目本町正場樓上
會費　金三十錢菓茶菓
宿題　『巣』二句當日持寄りの事
席題　當日發表（雨計點一等より五等迄賞あり）
賞品　色紙商品券外澤山

番茶氏を迎へて

大田於藥軒にて二月六日

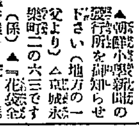
延袋は風呂屋を出たり春夜の妓　番茶
春曉の　閑猛々し　廟の屋根　冷味
靜かさの會開きにけり落椿　桃雨
春の夜の衣桁映れる鏡かな　暗光
椿井を汲むべく立ちし夕明り　不倒
出湯の淋しくなりし椿かな
竹の根も出てたる畑や落椿
此の頁讀めば眠らう春の夜
遊所に汲む水濁れ約瓶落椿
落椿はさむ箸や地に叩く　風骨
雀子や落ちし瓦の鎖二ツ

新しい出版物

◇珍草花種子　大阪府下池田町阪田春秋園では切花改良の目的を以て珍種子販擶へ五種一組毎に三錢切手五枚にて分讓する由

▲朝鮮及滿洲（二月）政界の大混亂第二護政擁護運動（鶴尾春朽）我國は何を持つべきか（守屋栄夫）勤儉貯蓄問題と流亜鐵の經濟學說（和多野健藏）其他吾孫子博士の獨逸現狀の目擊談篠原州務官の歐米視察談等の外時事問題社會記事等必讀を要するものが多い（六十錢京城南山町一ノ一四朝鮮及滿洲社）

◇鐵道協會俳句募集　課題『春淺し』『凧』通題十句以內、選者竹原梁園氏、賞天位二圓、地位一圓人位五十錢締切二月二十日、囘先京城南大門通日本生命ビルデング內、朝鮮鐵道協會



▲朝鮮小學新聞の發行所を御知らせ下さい（地方の一讀者より）△京城永樂町二の六三です（係）▲『花袋全集』について久子樣へ。全十二冊のうち、二、一〇、十二のほかは全部發行になりました。あと二三ケ月のうちに完了する筈です（日韓書房）▲甘藷さんへ蒸氣浴場は南山町三丁目、明治町小路、石村旅館にあります。一般古い病は中御町に有ります（安東縣博多ノモン）▲受驗者の御質問へお答へ致します（京城府元町二の五七村松富次郎）▲同上中學四年生ですがそれでよければお助けします（元町一の五番地木副軍平）▲新社の物理化學法にて楼村及び綿木繊が何程位で按治致しますか伺ひ一回の料金は幾何ですか（苦痛生）△患部が臀部尻道丈けの場合は一週間か二週間で治りますが深い場合は一週間位で前部丈のは非常に早く全治致します一回料金一圓五十錢です（係）

亡き母

三ケ尻秋村

たとひそは暫しなりとも一人の母に背くは恐しき罪
いさゝかも身につけまさず吾子がため忍びましけり老のおん母
その智慧と慈悲の深さは末法の世に有り難き母の御光り
指折りて待ちます母を風寒き北に住ませむだめ悲しも
——（十三、一、二十日）——

俳句（十一）

○龍山　梅雪
山人の膳に下る二月哉
○龍山　窒山
如月や雨降る納屋に還仕事
如月にそこら後野の只黒う
○平壤　靜花
烟草吸ひて日向ぼつこの二月哉
○南平　平民
如月や肌脱ぎ初る車夫

大邱府東雲町
醸造元　棟居酒店
振替京城八七七〇番

最上醬油　かいしくて良く賣れる
キッコースギ　イシドータカ
仁川萬石町
高杉醬油釀造場

株式會社山口銀行京城支店
京城府黃金町二丁目
電話本局五八六・五八八
資本金五千萬圓
本店大阪

醫療器械及諸機械自家製作裝飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
電車銀行本町支店橫突當
取次電話本局三九三六番

朝鮮信託株式會社
營業科目
信託金錢信託・有價證券信託・不動產信託・代理・保管・其他一般信託業務
營業案內進呈
京城明治町 電話一五九・一三二二番
仁川本町

朝鮮銀行
總裁 野中清
資本金八千萬圓
拂込濟資本金五千萬圓
積立金壹千百四萬圓
本店 京城南大門通
振替貯金口座京城三〇番
預金、貸出、割引、海外送金、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮、滿洲及香港ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候
出張所及支店
內地 東京、大阪、神戶
朝鮮 釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、清津、會寧
滿洲 大連、奉天、長春、旅順、營口、安東縣、哈爾濱、開原、四平街
支那 上海、青島、天津、濟南
米國領 紐育
外國 倫敦
其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

新藥　アストマトール
ぜんそくたんせき患者に一讀を乞ふ
滿洲藥物界に於ける一大發見！
醫學博士久保田晴光先生實驗御推賞
△ぜんそくたんせき患者の一大福音！
△『勿驚タッタ』
『一回一茶匙（三瓦）の服藥を以て咳嗽止み呼吸困難去り胸自ら開けて蘇生の感あり』
本劑は喘息、咳嗽、中毒性の呼吸困難等に久保田晴光先生が多年研究の結果發見せられた物で、ドレナリン注射の如く注射を要せず、內服に依つて同一の効力あり。
ぜんそくたんせき患者は勿論一般にたんせき患者は兩三回の服藥を以て効を奏す、倚ほ體溫を增す故に感冒豫防として即効あり。
△適應症、喘息其他慢性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ症例へば氣管支炎、百日咳、肺結核等
△藥價　壹圓、貳圓、四圓、七圓の四種（但し滿洲朝鮮に限り當分の內）
製造發賣元　奉天松島町十四番地　鶴原商店製藥所　振替大連二八六三番
日本販賣所　門司市本町　鶴原誠藏商店
本年中は直接奉天へ注文を乞ふ（送料弊店負擔）
是非一度の御試用を乞ふ

內科　眼科　小兒科
本田病院
京城黃金町三丁目永樂町通り
院長 本田建義
附屬 京城肛門病痔疾二院
入院隨意
病院電話本局二三四〇番 自宅電話本局二三三九番 普通病室・隔離病室 振替京城二〇八番

和の松
ワカマツ
一升瓶詰
合若松商會酒造場
朝鮮大邱府東門町
電話長二二番 振替京城一〇三七番

京城旭町二丁目八番地
外科　皮膚科
瀨戶醫院
瀨戶潔
（電話本局二四九八番）

梅一輪
一輪每に暖かさを增す今日此頃の如に皮膚の働きが旺盛を加ふるにつれて……
その機能を完全にする
品質本位
花王石鹸
の御愛用は一層緊切の度を增してまゐります
製造元　東京　長瀨商會

資本金壹千五百萬圓
積立金總越金貳百拾六萬圓
株式會社十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目　電話本局二〇八・六〇番　振替貯金口座京城一四番
同　新龍山支店
京城府漢江通り十三番地　電話龍山五五番　振替口座京城一八二〇番
同　龍山出張所
京城府元町三丁目　電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

こなみるくに優る
乳食
ネッスル
ミルクフード
母乳代用
大人衛生

藥店・食料品店にあり

山邑酒造株式會社京城支店
電話本局八二二・四四六・四五〇・九四七番
サクラ正宗

美人　クラブ洗粉　クラブ白粉　クラブ煉白粉　クラブ紅　クラブクリーム　カテイ石鹸　お化粧の順序
衛生的文化生活の必需品
純無鉛の
クラブ白粉
專門の學者もクラブ白粉の皮膚に對する衛生的効力と純眞の美を與ふる其の化粧的效果とを推賞して居られます

の清新な健康的な化粧美が現代婦人界の好尙を支配してゐます